

令和4年度

# 主要な施策の成果に関する説明書

敦賀市

## 令和4年度 主要な施策の成果に関する説明書 目次

### I 一般会計主要事業

議会費	1
総務費	2
民生費	13
衛生費	30
労働費	39
農林水産業費	40
商工費	46
土木費	56
教育費	66
災害復旧費	80

### II 特別会計主要事業

敦賀市国民健康保険特別会計	81
敦賀市介護保険特別会計	82
敦賀市産業団地整備事業特別会計	84
敦賀市公共用地先行取得事業特別会計	85

令和4年度 定額資金基金運用状況 調書	86
---------------------	----

# 01 一般会計

## 03 議会費

(千円)

事業	議会広報費	決算額	6,710	
所属	議会事務局			
事業の成果報告			財源内訳	
議会の役割や活動等を広く市民に知ってもらうため、各種広報事業を実施しました。			一般財源	6,710
<p>議会報「議会だより」の発行          発行時期 定例会後（年4回）          発行部数 27,700部／回          配布形態 全戸配布</p> <p>議会テレビ放映          本会議の生中継及び録画中継をRCNにて放映</p> <p>議会インターネット映像配信          本会議の生中継及び録画中継をインターネットにて映像配信</p> <p>議会報告会          参集型の報告会に加え、市内3団体（子育て世代、市区長連合会、市PTA連合会）を          対象に出前形式での報告会を実施          実績 全4回、69名参加</p>				

## 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	退職手当費（一般職）	決算額	163,015	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
退職者20名の退職手当を支給しました。			一般財源	163,015
【内訳】	定年退職 5名 勸奨・自己都合退職 15名			

事業	退職手当費（会計年度任用職）	決算額	10,231	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
退職者等42名の退職手当を支給しました。			一般財源	10,231
【内訳】	任期満了退職 22名 自己都合退職 16名 退職手当条例第10条適用者(※) 4名			
※既退職者について、退職時に支給した一般の退職手当の額が、雇用保険法に定める失業等給付に相当する額に達しない場合に、その差額を失業者の退職手当として追加で支給するもの。				

事業	庁内事務デジタル化推進事業費	決算額	8,517	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
手作業や紙ベースで行っている郵便等業務の一部をデジタル化し、庁内業務の効率化を推進しました。 また、DX人材育成研修やデータ活用研修を実施し、職員のスキルアップを図りました。			一般財源	8,517
業務内容	業務アプリ構築クラウドサービス導入 2,231千円 RPA導入 3,498千円 郵便料金計器関係経費（賃借料・消耗品費） 962千円 DX人材育成研修 1,331千円 データ活用研修 495千円	稼働数4アプリ 稼働数6業務 参加人数80人 参加人数18人		

事業	市政広報等放送事業費	決算額	28,697	
所属	秘書広報課			
事業の成果報告			財源内訳	
市政広報番組をテレビ（RCN行政チャンネル）及びラジオ（敦賀FM）で放送し、市の取り組みや地域の魅力を発信しました。			一般財源	28,697
	RCN行政チャンネル制作委託料 26,730千円 放映日 毎日 放映時間 6時～24時 繰り返し 番組時間 15分（基本）／回			
	敦賀FM行政情報制作委託料 1,967千円 放送日 月曜日～金曜日 放送時間 7時～17時 12回 番組時間 4分／回			

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	市政広聴事業費	決算額	391	
所属	秘書広報課			
事業の成果報告			財源内訳	
まちづくりや市政に関する市民の提案・意見を広く聴き、市政に反映させるため、各種広聴事業を実施しました。			一般財源	391
<p>市民とのざぶとん会 市民を対象に公民館において意見交換を実施 実績 全10回、210人参加</p> <p>アクセス21（市民提案箱） 公民館等市施設12ヶ所及びホームページにて随時提案を募集</p> <p>市長への提案メール 広報つるが6月号にあわせて提案用紙を全戸配布し募集</p>				

事業	減債基金積立金	決算額	700,409	
所属	財政課			
事業の成果報告			財源内訳	
市債の償還に必要な財源を確保するため、減債基金に積立を行いました。			一般財源	700,000
<p>減債基金残高</p> <p>令和3年度末残高 1,981,515,826円</p> <p>令和4年度取崩額 0円</p> <p>令和4年度積立額 (元金) 700,000,000円</p> <p>(利子) 409,224円</p> <p>令和4年度末残高 2,681,925,050円</p>			財産収入	409

事業	公共施設等総合管理基金積立金	決算額	400,867	
所属	財政課			
事業の成果報告			財源内訳	
公共施設等の整備、更新、改修、維持補修及び除却資金として活用するため、公共施設等総合管理基金に積立を行いました。			一般財源	400,000
<p>公共施設等総合管理基金残高</p> <p>令和3年度末残高 3,978,940,923円</p> <p>令和4年度取崩額 288,085,000円 (駅西地区土地活用・駅周辺施設整備)</p> <p>令和4年度積立額 (元金) 400,000,000円</p> <p>(利子) 866,862円</p> <p>令和4年度末残高 4,091,722,785円</p> <p>(下水道事業会計貸付金 340,000,000円を含む)</p>			財産収入	867

事業	移住定住促進事業費	決算額	21,335	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
本市への移住を促進するため、移住者向けHPにて情報発信を行いました。 また、全国からの移住者に対する補助及び福井大学敦賀キャンパスで履修する学生への家賃等に対する補助を行いました。			一般財源	14,335
<p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住定住促進ホームページ更新等</li> <li>・全国からの移住者に対する補助 移住者数 34世帯55名</li> <li>・学生への家賃補助 家賃補助者数 22名</li> </ul>			県支出金	6,850
			諸収入	150

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	嶺南Eコースト計画推進事業費	決算額	116,524	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>嶺南Eコースト計画を推進するため、市民生活の向上及び産業の効率化に資するデジタルサービスの導入に向けたスマートエリア形成計画の作成業務を行いました。</p> <p>また、スマートエリア形成に向けた具体的な取組として、固定価格買取制度が終了した太陽光発電（卒FIT）を対象とした再エネ地産地消事業、愛発地区でのドローンを活用したスマート物流の社会実装事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スマートエリア形成計画の作成業務</li> <li>スマートエリアの形成に向けたビジョン及び基本計画の作成</li> <li>再エネ地産地消事業</li> <li>本市に卒FIT電力を提供する家庭に対してTポイントを交付</li> <li>ドローンを活用したスマート物流の社会実装事業</li> <li>スマート物流の実現に向けたサービスの社会実装</li> </ul>			一般財源	11,375
			国庫支出金	104,955
			諸収入	194

事業	産業間連携推進等事業費	決算額	30,000	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>本市の産業構造の高度化に向けて、本市に経済効果を創出する研究開発（東洋紡織の高機能界面活性剤）に要する経費に対して補助を行いました。</p>			一般財源	-
			国庫支出金	30,000

事業	大学研究等支援事業費補助金	決算額	2,159	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>大学における研究及び地域との連携事業を支援しました。</p> <p>補助件数 6件（敦賀市立看護大学5件、福井大学1件） 補助額 2,159千円（敦賀市立看護大学933千円、福井大学1,226千円）</p>			一般財源	-
			寄附金	2,159

事業	ふるさと納税事業費	決算額	4,705,224	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】</p> <p>寄附者にとって利用しやすいふるさと納税ポータルサイトを活用するとともに、寄附者に対して、市内協力事業者が提供のお礼の品を贈呈しました。</p> <p>また、ふるさと納税の寄附拡大等を図るため、返礼品開発に取り組む市内協力事業者に対する補助を行いました。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>寄附受付関連経費 4,678,554千円 (寄附管理、返礼品発送、礼状等郵送、寄附金決済手数料等)</li> <li>返礼品拡充関連経費 26,398千円 (ふるさと納税返礼品拡充等支援補助金 2件) (ふるさと納税チャレンジ支援補助金 15件)</li> <li>ふるさと納税の健全な発展を目指す自治体連合負担金 30千円</li> <li>旅費 242千円</li> </ul>			一般財源	4,678,826
			寄附金	21,039
			繰入金	5,359

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	ふるさと応援基金積立金	決算額	4,024,109	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
まちづくりに必要な施策に充てるため、ふるさと納税寄附金からふるさと納税に係る経費等を差し引いた額をふるさと応援基金に積立を行いました。			一般財源	-
ふるさと応援基金残高			財産収入	110
令和3年度末残高			寄附金	4,023,999
令和4年度取崩額				
令和4年度積立額 (元金)				
令和4年度積立額 (利子)				
令和4年度末残高				

事業	備蓄用品等整備事業費	決算額	3,284	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 災害時に必要な物品を計画的に備蓄するため、以下の物を購入しました。			一般財源	-
購入内訳： 災害用保存水(500ml、24本入) 80箱・保存食ようかん(5本) 200箱 サバイバルフーズ 5箱・保存用ビスケット(3P×60個) 5箱 災害備蓄保存用パン(24缶) 25箱・アルファ米(50食入) 66箱 液体ミルク(240ml) 312缶・粉ミルク(13g×10本入) 70箱 災害備蓄用毛布 100枚・避難所用マット 40枚・生理用品(19枚入) 144パック ニトリルグローブ(250枚入) 10箱・大人用オムツS、M～L、LL 19パック 子供用オムツS、M、L 51パック・泡ハンドソープ(500ml、12本入) 4箱 大人用尿取りパッド(男女兼用、32枚入) 48パック 手指消毒液(500ml、12本入) 7箱・塩素系漂白剤(1500ml) 20本・携帯トイレ 500個 災害対策用ファミリールーム 5基・メガホン 10台・ガス式発電機 1台 マンホール開閉器 1台			繰入金	3,284

事業	地域防災連絡協議会補助金	決算額	3,200	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
市内のすべての区長で組織する敦賀市地域防災連絡協議会の活動を助成し、自主防災活動の充実強化を図りました。			一般財源	3,200
事業内容 ・防災資機材購入に係る助成(46区) ・防災訓練等に係る助成(4区) ・自衛消防隊操法大会の開催：令和4年10月30日(日) ・リーダー研修会の開催：令和5年2月12日(日)				

事業	地域共助除雪機購入費補助金	決算額	2,185	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
各区等が降雪時の避難路確保や除雪車が入ることのできない狭路等の除雪を行うために購入する除雪機の購入費用の一部を補助しました。			一般財源	2,185
対象機種：ブレード型除雪機、小型除雪機、中型除雪機、除雪装置 補助金額：1台当たりの購入費に3分の2を乗じた額 限度額：800千円/1台 補助実績：5団体				

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	総合防災訓練事業費	決算額	1,692	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
地域防災力の強化及び市民の防災意識の向上を図るため、webを利用したリモート型防災アトラクションをはじめとする市民参加型の総合防災訓練を実施しました。  実施月日：令和4年7月2日（土）、3日（日） 実施会場：敦賀市防災センター、古田刈公園、栗野スポーツセンター 等 対象地区：栗野地区一円 参加者：636人 訓練内容：災害対策本部運営訓練、水防訓練、避難所開設・物資輸送訓練 宿泊体験訓練、リモート型防災アトラクション 他			一般財源	1,692

事業	安定ヨウ素剤配布事業費	決算額	2,628	
所属	危機管理対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
安定ヨウ素剤の事前配布について、配付の対象範囲をPAZ（5km圏内）からUPZ（30km圏内）に拡大し、要件に該当する市民のうち希望する方への配布を実施しました。  事業内容 ・安定ヨウ素剤配布に係る全体説明会（1箇所） ・事前配布説明会による配布（3箇所） ・薬局利用による配布（19箇所） 配布者数 ・PAZ 133人 ・UPZ 117人			一般財源	977
			県支出金	1,651

事業	広報安全等対策事業費	決算額	9,104	
所属	原子力安全対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
原子力に関する知識の普及・啓発のための広報素材の作製や原子力に関する情報収集及び関係機関との連絡調整等を実施しました。  広報素材 パンフレット作製・配布 1回（全戸配布） 広報番組制作・放映 制作1回 放映2回 事務費等 広報車維持費、電話及びFAX使用料、OA機器借上、事務用品消耗品購入費、資料購入費、旅費 等			一般財源	170
			県支出金	8,934

事業	私立高等学校施設整備事業費補助金	決算額	26,334	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 市内の私立高校が行う施設設備改修事業に対して補助を行いました。  補助内容 外壁改修（特別教室棟）、屋上防水改修（特別教室棟）、LED化改修 総事業費 83,103千円 補助額 26,334千円			一般財源 繰入金	- 26,334

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	市民協働・NPO等活動推進事業費	決算額	566	
所属	市民協働課			
事業の成果報告			財源内訳	
市民活動団体の活動に対し補助金を交付しました。また、市民活動団体を対象とした研修会を開催する等、市民活動への理解や関心を高めました。			一般財源	529
市民協働事業補助金 3団体 333千円			県支出金	36
市民活動への支援			諸収入	1
・市民活動推進研修会 3回				
・市民活動フェスタ（JoyJoy敦活フェスタ）の広報等協力				
・ポスター、看板作成支援等				

事業	地域じまんづくり事業費	決算額	2,515	
所属	市民協働課			
事業の成果報告			財源内訳	
地域の実情に応じた個性豊かできめ細やかなまちづくりに対し、交付金を交付し、支援を行いました。			一般財源	2,515
実施団体	衣掛山歩こう会			
事業名	衣掛山の登山道整備事業			
事業内容	衣掛山登山道の整備、案内看板の設置、広報活動			
交付金額	2,458千円			

事業	男女共同参画推進費	決算額	714	
所属	市民協働課			
事業の成果報告			財源内訳	
市民を対象とした男女共同参画推進講座等の開催、男女共同参画推進員や市職員に対する研修会の開催、広報紙掲載等による啓発事業を実施しました。			一般財源	684
講座	・男女共同参画推進 1回（市民、地域・事業所推進員対象）		県支出金	30
	・DV防止 1回（市職員、私立保育園、幼稚園職員等対象）			
	・男性の家事・育児支援 1回（市民対象）			
研修会	・男女共同参画推進員 1回（事業所対象）			
	・DV被害者支援 1回（保育園、幼稚園及び放課後児童クラブ職員対象）			
	・性の多様性 1回（市職員対象）			
広報つるが掲載	1回			
つるが男女共同参画ネットワークへの活動補助	250千円			

事業	相談事業費	決算額	5,294	
所属	市民協働課			
事業の成果報告			財源内訳	
相談窓口において、各相談機関との連携を図りながら、男女共同参画に関する相談に対応しました。			一般財源	2,647
また、市内小中学生、つるが男女共同参画ネットワークと市が協働で制作した「DV防止啓発パープル吊るし鶴」を敦賀駅交流施設オルパークにて展示する等、啓発事業を実施しました。			国庫支出金	2,647
相談日	平日、第2・4土曜日 8時30分～17時15分 （第1・3金曜日のみ 8時30分～20時00分）			
相談件数	143件			
窓口周知方法	啓発ポスターの掲示、相談カード配布等			

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	庁舎整備事業費	決算額	442,914	
所属	契約管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>旧庁舎解体後、外構工事等を実施しました。 また、旧敦賀消防署を倉庫として使用するため、改修工事を実施しました。</p> <p>新庁舎外構整備 ・来庁者専用駐車場：来庁者150台、タクシー待機所2台 ・庁舎南側庇：自転車駐輪場20台、おもいやり・車椅子駐車場各4台、車寄せ庇 ・庁舎南東側駐輪場：自転車18台、バイク4台 ・その他：公告掲示板、EV急速充電器1基、マンホールトイレ10基</p> <p>工事請負費 新庁舎外構工事等 418,059千円 委託料 新庁舎外構工事監理委託業務等 20,225千円 備品購入費 マンホールトイレ上屋購入費等 4,073千円 役務費等 新庁舎完了検査手数料等 557千円</p>			一般財源	182,494
			市債	257,700
			諸収入	2,720

事業	旧庁舎解体事業費	決算額	207,103	
所属	契約管理課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>旧庁舎解体工事を実施しました。</p> <p>庁舎解体工事費【R3-R4継続費】 総額 257,103千円 期間 令和3年度～令和4年度 年割額 令和4年度 207,103千円 令和3年度 50,000千円</p>			一般財源	51,803
			市債	155,300

事業	コミュニティバス運行事業費	決算額	144,907	
所属	生活安全課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>自ら交通手段を持たない高齢者や学生をはじめとする市民が気軽に利用できるコミュニティバスを運行しました。 また、新型コロナウイルス感染症対策による不要不急の外出の自粛により利用者の減少が見られたため、減収相当額を補てんしました。</p> <p>運行路線 11路線（東浦線、常宮線、中央線、金山線、松原線、中郷木崎線、粟野沓見線、山公文名線、温泉線、東郷線、愛発線） 運賃 大人200円 小人（小学6年生以下）100円 利用者数 260,602人（令和3年度 242,304人） 補てん額 5,823千円</p>			一般財源	128,407
			県支出金	16,500

事業	コミュニティバス利用促進事業費	決算額	11,638	
所属	生活安全課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>バス利用者の利便性向上のため、市内を運行するバスへのキャッシュレス決済導入に向け、令和4年度はシステム構築及び車載器の開発、製造を行いました。</p>			一般財源	-
			諸収入	11,638

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	コミュニティバス待合所整備事業費	決算額	880
所属	生活安全課		
事業の成果報告		財源内訳	
公共交通の利便性向上と利用促進を図るため、コミュニティバスの待合所整備に係る経費を補助しました。		一般財源	880
補助対象区	中区		
補助額	880千円		

事業	運転免許自主返納支援事業費	決算額	3,394
所属	生活安全課		
事業の成果報告		財源内訳	
近年増加する高齢者による自動車事故を減少させるため、運転免許を自主返納した高齢者に対して、自動車に代わる移動手段を一定期間提供することにより、高齢者の運転免許の自主返納の促進を図りました。 また、市役所で運転免許自主返納臨時出張所の開設も行いました。		一般財源	3,394
支援対象者	満65歳以上の運転免許自主返納者		
支援内容	バス及びタクシー利用券(20,000円相当)		
支援期間	3年間		
新規申請者数	262人		

事業	消費生活センター運営費	決算額	964
所属	生活安全課		
事業の成果報告		財源内訳	
振込め詐欺、インターネットトラブルなど、多種多様で複雑化する消費生活の諸問題について、消費生活の問題解決に向けた相談対応を行いました。 また、令和4年4月の成年年齢引き下げに伴う啓発活動を実施するなど、消費者被害の未然防止を図るとともに、自立する消費者の育成を推進しました。		一般財源	694
		県支出金	166
		諸収入	104
市民相談・消費生活相談件数	市民相談79件 消費生活相談506件 計585件		
出前講座	46回 受講者数 1,366人		
暮らしの市民教室	6回 受講者数延べ131人		
F Mラジオでの啓発(毎週水曜日)	52回		
若者に対する被害防止キャンペーンの実施			
	・成人式及び市内自動車学校(2校)にてリーフレット配布		
	・広報つるが、敦賀市ホームページ等での広報		

事業	町内会館建設等事業費補助金	決算額	11,054
所属	総務課		
事業の成果報告		財源内訳	
コミュニティ活動の促進を図るため、各区が実施する町内会館の改修等に係る経費の一部を補助しました。		一般財源	5,965
		県支出金	5,089
長沢会館屋上防水工事	補助額 275千円		
榎林会館屋根塗装工事	補助額 197千円		
堂ふれあい会館トイレ改修工事	補助額 649千円		
古田川区公民館照明LED化工事	補助額 266千円		
みどりヶ丘会館屋根修繕工事	補助額 682千円		
衣掛町会館改修工事	補助額 1,424千円		
中央町会館外壁等改修工事	補助額 2,250千円		
三島町1丁目会館外壁改修工事	補助額 2,180千円		
若葉町会館屋上防水改修工事	補助額 1,426千円		
開町会館玄関及び内装改修工事	補助額 955千円		
山泉会館屋根改修工事	補助額 750千円		

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	CATV整備事業費補助金	決算額	4,669
所属	情報管理課		
事業の成果報告		財源内訳	
CATVによる行政放送、防災放送及び議会放送が市内全域で受信できるよう、(株)嶺南ケーブルネットワークの加入世帯(203世帯)に係る引込み工事に対し補助しました。		一般財源	4,669

事業	栗野駅・新疋田駅交流施設管理費	決算額	3,239
所属	生活安全課		
事業の成果報告		財源内訳	
新疋田駅交流施設の維持管理を行いました。また、施設内の展示スペースを「つるが鉄道ギャラリー愛発」として整備しました。		一般財源	3,239
委託料	1,907千円 (施設内清掃委託)		
需用費	516千円 (新疋田駅看板修繕など)		
使用料及び賃借料	38千円 (下水道使用料など)		
備品購入費	778千円 (鉄道写真放映モニター、ギャラリー看板)		

事業	生活交通維持支援事業費補助金	決算額	20,956
所属	生活安全課		
事業の成果報告		財源内訳	
地域住民の生活交通を支えるため、広域路線バス運行事業者に対し、路線事業費の一部及びコミュニティバス運賃(一律200円)と広域路線バス運賃との差額を補助しました。また、コミュニティバスの利便性向上及び利用者増加を図るため、コミュニティバス定期利用者が広域路線バスに乗車した際の運賃補助を行いました。さらに、新型コロナウイルス感染症対策による不要不急の外出の自粛、通勤、通学者の減少に伴い、公共交通等の利用者が減少している中、減便を行わず運行している広域路線バス運行事業者に対し、今後も運行の継続を確保するための補助を行いました。		一般財源	20,956
対象路線	福井鉄道バス 若狭線(敦賀駅~美浜駅前) 福井鉄道バス 菅浜線(敦賀駅~白木)		

事業	防犯カメラ設置事業費補助金	決算額	1,235
所属	生活安全課		
事業の成果報告		財源内訳	
区が設置する防犯カメラの設置費用の一部を補助することにより、地域の防犯力を向上させ、犯罪の起きにくい安全で安心な地域社会づくりを推進しました。		一般財源	618
		県支出金	617
実施箇所	設置台数	補助額(うち県補助額)	
助生野	3台	300千円(150千円)	
白銀町	2台	135千円(67千円)	
刀根	3台	300千円(150千円)	
若葉町	4台	400千円(200千円)	
井川	1台	100千円(50千円)	
計 5区	13台	1,235千円(617千円)	

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	地方税ポータルシステム関係経費	決算額	10,418
所属	税務課		
事業の成果報告		財源内訳	
(決算額のうち繰越明許1,463千円) 軽自動車OSS(ワンストップサービス)システムを導入し、税基幹システムと連携させることにより、税に関する各種申請の利便性向上を図りました。  繰越明許 軽自動車OSS等対応業務委託料 1,463千円  現年度 軽自動車OSS等対応業務委託料 2,596千円 地方税電子申告支援サービス利用料 3,432千円 地方税共同機構負担金 2,927千円		一般財源	10,418

事業	社会保障・税番号制度システム改修事業費	決算額	10,307
所属	市民課		
事業の成果報告		財源内訳	
(決算額のうち繰越明許4,180千円) 戸籍法の一部を改正する法律に基づき、戸籍関連情報の全国的な連携やマイナンバー制度による情報連携を図るため、令和2年度から令和5年度にかけ国において新たなシステムの構築を進めており、各市区町村においても、その対応作業として戸籍情報システムの改修等を継続的に実施します。 令和4年度は、情報提供用個人識別符号に係る情報連携関連作業及び戸籍事務における情報連携に係る戸籍情報システムの改修を行いました。 また、デジタル社会形成整備法による住民基本台帳法の一部を改正する法律に基づき、転出・転入手続の利便性向上を図ることを目的に、住民基本台帳システムの改修を実施しました。マイナンバーカード所有者は、マイナポータル等のオンラインで転出届・転入予約が可能となりました。		一般財源 国庫支出金	- 10,307

事業	個人番号カード普及推進事業費	決算額	17,003
所属	市民課		
事業の成果報告		財源内訳	
マイナンバーカードの普及促進を図るために、福井県行政書士会敦賀支部と連携を行い、オルパーク等でカード交付申請のサポート及び代理申請を実施しました。 また、公民館にマイナンバーカード申請サポートセンターを設置し、マイナンバーカードの申請やマイナポイントの申込をする機会の拡充を図りました。  ①福井県行政書士会敦賀支部による代理申請窓口 実施期間 令和4年8月～令和5年3月 実施回数 14回 ②申請サポートセンターによるマイナンバーカード申請支援 実施期間 令和4年11月～令和5年2月 実施場所 各地区公民館(1カ所を巡回により設置)		一般財源 国庫支出金	31 16,972

事業	選挙執行費	決算額	9,594
所属	総務課		
事業の成果報告		財源内訳	
県知事、県議会議員選挙に係る経費を支出しました。(令和4年度執行分)  知事選挙 任期満了日 令和5年4月22日 告示日 令和5年3月23日  県議会議員選挙 任期満了日 令和5年4月29日 告示日 令和5年3月31日  選挙期日 令和5年4月9日		一般財源 県支出金	- 9,594

# 01 一般会計

## 06 総務費

(千円)

事業	選挙執行費	決算額	4,601	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
市長、市議会議員選挙に係る経費を支出しました。(令和4年度執行分)			一般財源	4,581
市長選挙			諸収入	20
任期満了日	令和5年4月29日			
告示日	令和5年4月16日			
市議会議員選挙				
任期満了日	令和5年4月29日			
告示日	令和5年4月16日			
選挙期日	令和5年4月23日			

事業	選挙執行費	決算額	28,076	
所属	総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
第26回参議院議員通常選挙に係る経費を支出しました。			一般財源	533
議員の任期			国庫支出金	27,543
選挙区議員定数	6年(3年ごとに半数改選)			
任期満了日	福井県選挙区2人(うち1人が改選の対象)			
選挙期日	令和4年7月25日			
公示日	令和4年7月10日			
	令和4年6月22日			

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	生活困窮者自立支援事業費	決算額	21,663
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者自立支援事業を実施しました。		一般財源	6,130
委託先 敦賀市社会福祉事業団等 委託事業 自立相談支援事業 12,534,245円 就労準備支援事業 7,465,755円 家計改善支援事業 448,560円 その他 住居確保給付金 1,072,000円 一時生活支援事業 42,000円 学習生活支援事業 100,000円 相談者数 135人 (うち新規相談者数 94人) プラン作成件数 30人 (うち新規プラン作成数 22人)		国庫支出金	15,533

事業	生活困窮者自立支援金給付事業費	決算額	5,680
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
(決算額のうち繰越明許3,540千円) 新型コロナウイルス感染症が長期化している影響によって、総合支援資金の再貸付を終了した等の事情で更なる貸付を利用できない生活困窮世帯の自立支援につなげることを目的に、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給しました。		一般財源	-
支給額 単身世帯 月額 60,000円 2人世帯 月額 80,000円 3人以上世帯 月額 100,000円 計 31世帯 5,680,000円		国庫支出金	5,680

事業	民生、児童委員活動助成費	決算額	6,827
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
住民の福祉向上のため、民生委員児童委員及び民生委員児童委員支援員に対し、活動に必要な実費負担分として活動費を支給しました。 また、民生委員児童委員の相互の連携と知識の習得を促進し、より積極的な活動を支援するため、民生委員児童委員活動事業交付金を交付しました。 令和4年12月1日の一斉改選によって退任した委員への記念品贈呈並びに新(再)任委員への委嘱状伝達を行いました。		一般財源	6,827
委員数(令和5年3月末現在) 民生委員児童委員 121名 主任児童委員 11名 民生委員児童委員支援員 4名			

事業	地域福祉活動等支援事業費	決算額	31,210
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
地域・町内での見守り・支え合い活動及びボランティア活動を支援し、充実強化を図りました。 また、ひとり暮らし高齢者や障がい者等の避難行動要支援者への地域ぐるみの避難支援体制の充実を図り、住み慣れた地域で安心して生活できる地域づくりを目指しました。		一般財源	31,210
○ボランティア活動支援(令和5年3月末現在) ボランティア登録者数 個人927人、団体146団体 災害ボランティア登録者数 個人294人、団体146団体 ○避難行動要支援者避難支援制度(令和5年3月末現在) 対象者数 3,332人、うち登録者数 869人(26.08%)			

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	重層的支援体制移行準備事業費	決算額	4,759	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
重層的支援体制を整備するための準備事業として、庁内連携事業及び多機関協働事業を行いました。			一般財源	1,190
重層的支援体制推進会議（庁内関係課及び外部関係者） 11回開催 つるがつなぐ会議（庁内関係課及び外部関係者） 6回開催			国庫支出金	3,569

事業	地域共生社会推進全国サミット関係経費	決算額	23,144	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
すべての人が住み慣れた地域でその人らしく生活できる「地域共生社会」についての理解を深め、その実現に向けた機運を醸成するため、第4回地域共生社会推進全国サミットinつるがを開催しました。			一般財源	8,644
大会名 第4回地域共生社会推進全国サミットinつるが 日程 令和4年11月17日（木）・18日（金） 会場 プラザ萬象・きらめきみなと館・あいあいプラザ 参加者数 627名			国庫支出金	14,000
			県支出金	500

事業	子育て等福祉基金積立金	決算額	100,006	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 子育て等福祉基金に元金及び利子を積み立てました。			一般財源	-
令和3年度末基金現在高 244,928,728円			財産収入	6
令和4年度元金積立額 100,000,000円			繰入金	100,000
令和4年度利子積立額 5,796円				
令和4年度取崩額 0円				
令和4年度末基金現在高 344,934,524円				

事業	子ども発達支援センター運営事業費	決算額	42,662	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀市立子ども発達支援センターについて、指定管理者制度による施設の運営を行いました。			一般財源	42,662
指定管理者 社会福祉法人敬仁会 指定期間 平成30年4月～令和5年3月				

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	障害者福祉施設運営事業費	決算額	46,122	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告		財源内訳		
敦賀市立やまびこ園について、指定管理者制度による施設の運営を行いました。  指定管理者 社会福祉法人敦賀市社会福祉事業団 指定期間 令和3年4月～令和8年3月		一般財源	46,122	

事業	障害者福祉施設改修事業費	決算額	5,702	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告		財源内訳		
【ふるさと応援基金活用事業】 やまびこ園の入所者の高齢化等に対応するため、バリアフリー化等の改修に係る実施設計を行いました。  改修内容 浴室等バリアフリー化、エレベーターの新設、2人部屋の個室化等 改修予定 令和5年度以降		一般財源 繰入金	-	
			5,702	

事業	自立支援給付等事業費	決算額	1,686,932	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告		財源内訳		
国の制度に基づき、障がい者（児）への介護支援や、施設通所による訓練の支援等を行いました。  自立支援給付費 介護給付費 延べ支給件数 5,847件 訓練等給付費 延べ支給件数 3,746件 計画相談支援給付費 延べ支給件数 1,971件 補装具費 延べ支給件数 144件 自立支援医療費 更生医療 延べ支給人数 115人 育成医療 延べ支給人数 14人 療養介護医療費 延べ支給人数 22人 特別障害者手当 延べ支給人数 72人 障害児福祉手当 延べ支給人数 37人		一般財源 国庫支出金 県支出金	412,771 856,338 417,823	

事業	地域生活支援事業費	決算額	85,486	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告		財源内訳		
障がい者（児）が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた各種のサービスを実施しました。  手話通訳者設置 職員1名配置 手話通訳者派遣 102件 要約筆記者派遣 0件 日常生活用具給付 314件 地域活動支援センター事業 4,210件 訪問入浴事業 575件 安心生活支援事業 2件 スポーツ大会 実績なし 自動車改造 1件 成年後見制度利用支援事業 1件 手話奉仕員派遣 29件 要約筆記奉仕員派遣 1件 移動支援事業 1,906件 日中一時支援事業 7,113件 生活サポート事業 162件 手話奉仕員養成研修 全27回 スポーツ教室 実績なし 自動車運転免許助成 2件		一般財源 国庫支出金 県支出金	57,476 18,673 9,337	

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	福祉サービス事業費	決算額	6,262	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
県・市の制度に基づき、障がい者（児）や団体に対し助成等を行いました。 障がい者福祉団体補助金 7団体 重度身体障害者住宅改造補助金 3件 障がい者福祉バス運行費 4件			一般財源	5,603
			県支出金	659

事業	重症心身障害者等福祉手当支給費	決算額	22,944	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
重症心身障がい者（児）の介護者に対し福祉手当を支給しました。 支給額 視力・知的・肢体（一部）：3,000円／月 肢体（一部）・聴覚・内部：2,000円／月 支給月 7月、10月、1月、4月に3か月分をまとめて支給 対象者 県補助事業：公的年金等未受給者 市単独事業：公的年金等受給者 支給延べ人員 県補助事業（公的年金等未受給者） 686人 市単独事業（公的年金等受給者） 9,191人 合計 9,877人 支給総額 22,944,000円			一般財源	22,232
			県支出金	712

事業	心身障害者医療費助成費	決算額	241,921	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
心身障がい者（児）等の早期治療と経済的負担の軽減を図るため、医療費の自己負担分を助成しました。 対象者 身障手帳1・2・3級、療育手帳所持者のうち県が認めたもの及び精神 保健福祉手帳1・2級で自立支援医療（精神通院）受給者 実績数 延べ助成人数 21,433人 延べ助成件数 56,954件			一般財源	123,052
			県支出金	118,869

事業	重度身体障害者等タクシー利用助成費	決算額	9,259	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
障がい者（児）の社会参加と親睦を図るため、チケット支給方式によるタクシー及びリフトタクシーの基本料金の助成を行いました。 助成対象 身障手帳1級及び2級 （下肢、体幹、移動機能障がい又は視覚機能障がい者） 重度「A」の療育手帳所持者 支給内容 1級の身体障がい者：年間36枚 上記以外の障がい者：年間24枚 助成内容 普通車タクシー初乗り料金 リフトタクシー基本料金（30分） 年間交付者数 1級の身体障がい者：リフト無 127人 リフト有 78人 2級の身体障がい者・知的障がい者：リフト無 42人 リフト有 23人 実績件数 リフト無 2,904件 リフト有 1,920件			一般財源	9,259

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	相談支援事業費	決算額	59,634
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
障がい者（児）及びその家族に対し、日常生活等に関する困難な相談、必要な情報の提供等を行うため、以下の社会福祉法人に委託し、相談支援事業所の運営を行いました。		一般財源	59,634
	延べ相談件数	委託料	
敦賀市社会福祉協議会	10,845件	25,015,000円	
敦賀市社会福祉事業団	4,470件	20,591,917円	
二州青松の郷	2,095件	13,842,342円	

事業	障がい福祉サービス事業所物価高騰対策事業費	決算額	1,705
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
物価高騰による経費の増加について、価格転嫁することが難しい障がい福祉サービス事業所に対し、経営の安定化を図り、もって継続的な障がい福祉サービスの提供体制を確保するため、支援金を交付しました。		一般財源	1,705
支給事業所			
訪問系サービス事業所	20事業所 488,000円		
通所系サービス事業所	29事業所 993,000円		
入所系サービス事業所	4事業所 224,000円		
合計	53事業所 1,705,000円		

事業	ねたきり老人等介護福祉手当支給費	決算額	1,175
所属	長寿健康課		
事業の成果報告		財源内訳	
在宅のねたきり老人及び重度の認知症である老人を介護する者に対し、身体的、精神的労苦をねぎらい、介護者の扶養意識を高めるため介護福祉手当を支給しました。		一般財源	1,175
支給対象者	65歳以上の要介護4又は要介護5のねたきり老人等と同居する介護者		
支給要件	ねたきり老人等の介護保険サービスの平均利用額（手当支給対象月）が、利用上限額の40%未満の場合に支給		
支給額	月額10,000円		
支給対象者数	17人		

事業	高齢者外出支援事業費	決算額	9,111
所属	長寿健康課		
事業の成果報告		財源内訳	
高齢者の活動的な生活環境を維持し、社会参加の促進及び健康の維持増進を目指すために外出支援を行いました。		一般財源	6,111
		諸収入	3,000
老人福祉バス事業			
地区老人クラブ行事参加の促進等を図るため、1クラブにつき年度内3回を限度に、市内各所への送迎バス借上料金を市が負担し、また、1クラブにつき年度内1回を限度に、市外で行う行事等のバスの借上げに対し助成しました。			
(市内) バス利用台数	48台		
(市外) 利用クラブ数	4クラブ		
高齢者外出支援事業			
80歳以上の在宅高齢者に対して、バス・タクシー・施設で利用できる外出支援券を交付しました。また、65歳以上の高齢者及び同伴者を対象に、ムゼウム・博物館・山車会館・赤レンガ倉庫の利用料金を割引しました。			
(外出支援券) 対象者数	5,867人	利用者数	2,641人
(施設利用料金割引) 高齢者利用者数	256人	同伴者利用者数	126人

## 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	高齢者訪問事業費	決算額	2,366	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>高齢者の長寿をお祝いするため、記念品等を贈りました。また、民生委員がひとり暮らしの高齢者宅を訪問し、安否を確認するとともに、心の交流を図りました。</p> <p>長寿者訪問 (米寿者は郵送で実施)  対象者数 米寿者(88歳) 347人、百寿者(100歳) 18人  最高齢者(110歳) 1人</p> <p>ひとり暮らし高齢者訪問  訪問者数 1,332人  慰問品 防災食(9月配付)</p>			一般財源	2,366

事業	緊急通報システム関係経費	決算額	11,825	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>ひとり暮らしの高齢者及び障がい者の急病、災害時等に、24時間365日体制で迅速かつ適切に対応するため、緊急通報装置を貸与しました。</p> <p>対象者 65歳以上のひとり暮らし高齢者、ひとり暮らしの重度身体障がい者等  利用者数 345人(年度末)</p>			一般財源	11,825

事業	老人福祉施設入所等委託措置費	決算額	84,407	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>65歳以上で、環境上の理由及び経済的理由等により、居宅において生活が困難な高齢者を養護老人ホーム等に入所措置しました。</p> <p>措置入所者数 35人(年度末)</p>			一般財源	69,393
			分担金負担金	15,014

事業	老人クラブ育成費	決算額	8,828	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>豊かな老後生活と明るい長寿社会づくりに資することを目的に、老人クラブに対して助成しました。</p> <p>老人クラブ数 単位クラブ 90クラブ  対象者 60歳以上  会員数 4,014人</p>			一般財源	4,784
			県支出金	4,044

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	介護サービス事業所物価高騰対策事業費	決算額	9,412	
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>物価高騰による経費の増加について、価格転嫁することが難しい介護サービス事業所に対し、経営の安定化を図り、もって継続的な介護サービスの提供体制を確保するため、支援金を交付しました。</p> <p>支給事業所                  訪問系サービス事業所 55事業所 2,277,000円                  通所系サービス事業所 33事業所 2,692,000円                  入所系サービス事業所 31事業所 4,443,000円                  合計 119事業所 9,412,000円</p>			一般財源	9,412

事業	福祉総合センター運営事業費	決算額	56,128	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>敦賀市福祉総合センターについて、指定管理者制度による施設の運営を行いました。</p> <p>指定管理者 社会福祉法人敦賀市社会福祉協議会                  指定期間 令和4年4月～令和7年3月</p>			一般財源	56,128

事業	福祉総合センター改修事業費	決算額	38,014	
所属	地域福祉課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】                  敦賀市福祉総合センターの利用者の利便性の確保並びに公共施設としての機能性を維持するため、老朽化した空調設備（冷温水発生機（R-3号機））を改修しました。</p>			一般財源 繰入金	- 38,014

事業	非課税世帯等臨時特別給付金事務費	決算額	7,462																																					
所属	地域福祉課																																							
事業の成果報告			財源内訳																																					
<p>(決算額のうち繰越明許186千円)                  原油価格や物価高騰等に直面する非課税世帯等の生活を支援するための臨時特別給付金の支給に係る事務経費を支出しました。</p> <p>支出内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>現年分</th> <th>繰越分</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬（パートタイム会計年度任用職員）</td> <td>225千円</td> <td>108千円</td> <td>333千円</td> </tr> <tr> <td>職員手当等（超過勤務手当）</td> <td>610千円</td> <td>0千円</td> <td>610千円</td> </tr> <tr> <td>共済費（社会保険料）</td> <td>1千円</td> <td>0千円</td> <td>1千円</td> </tr> <tr> <td>旅費（パートタイム会計年度任用職員）</td> <td>4千円</td> <td>13千円</td> <td>17千円</td> </tr> <tr> <td>需用費（消耗品、印刷製本費等）</td> <td>625千円</td> <td>0千円</td> <td>625千円</td> </tr> <tr> <td>役務費（郵便料、振込手数料等）</td> <td>518千円</td> <td>65千円</td> <td>583千円</td> </tr> <tr> <td>委託料（コールセンター等、システム）</td> <td>5,293千円</td> <td>0千円</td> <td>5,293千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,276千円</td> <td>186千円</td> <td>7,462千円</td> </tr> </tbody> </table>				現年分	繰越分	計	報酬（パートタイム会計年度任用職員）	225千円	108千円	333千円	職員手当等（超過勤務手当）	610千円	0千円	610千円	共済費（社会保険料）	1千円	0千円	1千円	旅費（パートタイム会計年度任用職員）	4千円	13千円	17千円	需用費（消耗品、印刷製本費等）	625千円	0千円	625千円	役務費（郵便料、振込手数料等）	518千円	65千円	583千円	委託料（コールセンター等、システム）	5,293千円	0千円	5,293千円	計	7,276千円	186千円	7,462千円	一般財源 国庫支出金	- 7,462
	現年分	繰越分	計																																					
報酬（パートタイム会計年度任用職員）	225千円	108千円	333千円																																					
職員手当等（超過勤務手当）	610千円	0千円	610千円																																					
共済費（社会保険料）	1千円	0千円	1千円																																					
旅費（パートタイム会計年度任用職員）	4千円	13千円	17千円																																					
需用費（消耗品、印刷製本費等）	625千円	0千円	625千円																																					
役務費（郵便料、振込手数料等）	518千円	65千円	583千円																																					
委託料（コールセンター等、システム）	5,293千円	0千円	5,293千円																																					
計	7,276千円	186千円	7,462千円																																					

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	非課税世帯等臨時特別給付金	決算額	87,100
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>(決算額のうち繰越明許18,700千円) 原油価格や物価高騰等に直面する非課税世帯等の生活を支援するため、1世帯あたり10万円の臨時特別給付金を支給しました。</p> <p>令和3年度繰越分(18,700千円) 給付実績(令和5年3月31日時点) ・確認書対象世帯 136世帯 ・申請書対象世帯 35世帯 ・家計急変世帯 16世帯 計 187世帯</p> <p>令和4年度現年分(68,400千円) 給付実績(令和5年3月31日時点) ・確認書対象世帯 641世帯 ・申請書対象世帯 33世帯 ・家計急変世帯 10世帯 計 684世帯</p>		一般財源	-
		国庫支出金	87,100

事業	非課税世帯等緊急支援給付金事務費	決算額	10,214								
所属	地域福祉課										
事業の成果報告		財源内訳									
<p>物価高騰の負担が大きい非課税世帯等を支援するための緊急支援給付金の支給に係る事務経費を支出しました。</p> <p>支出内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>職員手当等(超過勤務手当)</td> <td>1,184,919円</td> </tr> <tr> <td>需用費(消耗品、印刷製本費等)</td> <td>1,146,103円</td> </tr> <tr> <td>役務費(郵便料、振込手数料等)</td> <td>2,924,042円</td> </tr> <tr> <td>委託料(コールセンター等、システム)</td> <td>4,958,690円</td> </tr> </table>		職員手当等(超過勤務手当)	1,184,919円	需用費(消耗品、印刷製本費等)	1,146,103円	役務費(郵便料、振込手数料等)	2,924,042円	委託料(コールセンター等、システム)	4,958,690円	一般財源	-
職員手当等(超過勤務手当)	1,184,919円										
需用費(消耗品、印刷製本費等)	1,146,103円										
役務費(郵便料、振込手数料等)	2,924,042円										
委託料(コールセンター等、システム)	4,958,690円										
		国庫支出金	10,214								

事業	非課税世帯等緊急支援給付金	決算額	279,500
所属	地域福祉課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>物価高騰の負担が大きい非課税世帯等を支援するため、1世帯あたり5万円の緊急支援給付金を支給しました。</p> <p>給付実績(令和5年3月31日時点) ・確認書対象世帯 5,374世帯 ・申請書対象世帯 168世帯 ・家計急変世帯 48世帯 計 5,590世帯</p>		一般財源	500
		国庫支出金	279,000

事業	児童手当支給費	決算額	945,589
所属	児童家庭課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的に、0歳から中学校卒業までの児童を養育している方に、児童手当を支給しました。</p> <p>支給対象者 中学校卒業までの児童を養育している方 (15歳に到達後の最初の年度末まで)</p> <p>支給月額 0~3歳未満 一律15,000円 3歳以上~小学校修了前 第1子、第2子 10,000円 第3子以降 15,000円 中学生 一律10,000円 所得制限以上 一律5,000円(当分の間の特例給付)</p> <p>支払期月 毎年6月、10月、2月に、それぞれの前月分までの手当を支給</p> <p>受給者数 4,226人(児童数7,926人)(令和5年2月支払時点)</p>		一般財源	145,146
		国庫支出金	656,870
		県支出金	143,573

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	第1子出産応援手当支給費	決算額	18,700
所属	児童家庭課		
事業の成果報告		財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 経済的準備が特に必要となる第1子の出産に対し、応援手当を支給しました。		一般財源 繰入金	- 18,700
支給対象者	①及び②に該当する方 ①敦賀市に住民登録がある同一の世帯における第1子を養育する保護者 ②第1子の出生時及び第1子出産応援手当の申請時に、敦賀市に住民登録がある方		
支給額	一律100,000円		
支給実績	187世帯		

事業	家庭育児応援手当支給費	決算額	400
所属	児童家庭課		
事業の成果報告		財源内訳	
家庭での育児を望んでいる世帯が、安心して育児を行える環境を整えるため、0歳から3歳未満の児童を養育している方に家庭育児応援手当を支給しました。		一般財源 県支出金	200 200
支給対象	敦賀市に住民登録があり、保育所等を利用していない0歳から3歳未満の第2子以降の児童を養育する年収360万円未満相当世帯 対象児童1人当たり月額10,000円		
手当額	令和4年度5世帯		
支給実績			

事業	子ども家庭相談事業費	決算額	2,600
所属	児童家庭課		
事業の成果報告		財源内訳	
要保護児童等の適切な支援を行うため、要保護児童対策地域協議会を中心に、要保護児童等への相談・支援体制の充実を図りました。 また、児童虐待防止研修会等を実施し、啓発及び専門性の向上に努めました。		一般財源 国庫支出金 県支出金	1,301 198 1,101
家庭児童相談事業 相談対応件数 406件（前年度 421件） 児童虐待防止事業 児童虐待防止研修会の開催（令和4年8月19日）参加者 42名、 児童虐待防止推進月間における啓発活動（令和4年11月）市役所オープンスペース、 オルパーク及びこどもの国でオブジェを設置し、市民からのメッセージを 掲示、啓発ポスター掲示（市内218施設）等 子育てマイスター事業 実施回数 11回、参加者数 45組・95人 保育カウンセラー配置事業 相談児童数 399人（延べ768人） 養育支援訪問事業 訪問家庭数 2件（延べ4回）			

事業	すみずみ子育てサポート事業費	決算額	7,975
所属	児童家庭課		
事業の成果報告		財源内訳	
やむを得ない理由により一時的に児童を養育できない場合に、一時預かりや子育て家庭におけるサポート事業の運営を委託しました。		一般財源 県支出金	3,952 4,023
委託先	公益社団法人敦賀市シルバー人材センター NPO法人子育てサポートセンターきらきらくらぶ 延べ利用者数 3,004人（一時預かり 3,004人）		

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	子育て短期支援事業費	決算額	1,083	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告		財源内訳		
保護者の疾病その他の理由により、家庭において子どもを養育することが一時的に困難となった場合に、児童養護施設等で一定期間、子どもの養育・保護を行いました。		一般財源		335
事業内容 短期入所生活援助（ショートステイ）事業		国庫支出金		315
夜間養護等（トワイライトステイ）事業		県支出金		315
利用期間 ショートステイ 宿泊を含め原則7日以内（必要に応じて延長可）		分担金負担金		118
トワイライトステイ 17時～21時（必要に応じて延長可）				
委託先 社会福祉法人 白梅学園（児童養護施設・乳児院）				
利用実績 ショートステイ 13世帯 18人（延べ利用日数155日）				
トワイライトステイ 1世帯 1人（延べ利用日数1日）				

事業	結婚新生活支援事業費	決算額	19,755	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告		財源内訳		
【ふるさと応援基金活用事業】		一般財源		-
結婚に伴う新生活のスタートアップに向けた支援のため、新規に婚姻した世帯に対し、支援金を支給しました。		国庫支出金		7,022
(結婚新生活支援事業)		県支出金		2,800
補助対象 結婚に伴う住宅取得費用又は住宅賃借費用、引越費用、リフォーム費用		繰入金		9,933
対象世帯 夫婦共に婚姻日における年齢が39歳以下かつ世帯所得400万円未満				
(世帯年収約540万円未満に相当)の新規に婚姻した世帯				
補助上限額 1世帯当たり 夫婦共に29歳以下：60万円、左記以外：30万円				
支給実績 42世帯				
(U25夫婦支援事業)				
対象世帯 結婚新生活支援事業の対象となる世帯のうち、婚姻日における				
年齢が夫婦の両方又はいずれかが25歳以下（U25）の世帯				
給付金額 1世帯当たり100,000円				
支給実績 35世帯				

事業	子育て世帯「ふく割」クーポン発行業務関係経費	決算額	366	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告		財源内訳		
子育て世帯の生活支援、消費喚起効果による事業者支援につなげることを目的として県が実施する「ふく育」応援事業の事務の一部を、委託を受け実施しました。		一般財源		-
受託事務 子育て世帯（「ふく育」登録者）限定の「ふく割」クーポン発行関係事務		県支出金		366
発行対象 市内に住所を有する18歳未満の子どもが1人以上いる世帯				
利用期間 令和4年11月29日～令和5年3月24日				
割引内容 3,000円以上の購入で1,000円割引のクーポンを4枚発行				
市の事務				
・対象世帯の抽出				
・対象世帯ごとの管理番号の管理				
・宛名ラベルの作成				
・専用ハガキへの宛名ラベルの貼付、送付				
対象世帯 5,730世帯				

事業	子育て支援施設整備事業費補助金	決算額	12,000	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告		財源内訳		
「地域子育て支援拠点」・「親同士の交流の場」・「一時預かりの場」として駅西地区に開設した子育て支援施設に対して補助を行いました。		一般財源		3,334
事業主体 NPO法人子育てサポートセンターきらきらくらぶ		国庫支出金		1,333
開所 令和4年9月～		県支出金		7,333
補助金				
○児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助金				
補助対象 地域子育て支援拠点事業を継続的に実施するために必要な改修、				
備品の整備				
補助額 8,000,000円				
○子ども・子育て支援交付金				
補助対象 一時預かり施設開設に必要な準備経費				
補助額 4,000,000円				

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	子ども医療費助成費	決算額	198,307
所属	児童家庭課		
事業の成果報告		財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 子どもの保健の向上と福祉の増進を図るとともに、子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、0歳から18歳までの子どもの医療費を助成しました。		一般財源	-
対象者	0歳から18歳（高校3年生相当）までの子ども （18歳に到達後の最初の年度末まで）	国庫支出金	51,411
自己負担額	未就学児 なし 小学生以上 外来 1医療機関 500円/月 入院 1医療機関 500円/日（月4,000円上限） 調剤 自己負担なし	県支出金	83,700
所得制限	なし	繰入金	63,196
対象者数	9,350人（令和5年2月末時点）		
助成件数	延べ102,122件		

事業	児童扶養手当支給費	決算額	224,332
所属	児童家庭課		
事業の成果報告		財源内訳	
父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭（ひとり親家庭）の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当を支給しました。		一般財源	149,124
受給資格者	18歳に到達後の最初の年度末までの間にある児童（中度以上の障がいがある場合は20歳未満まで）を監護している父、母又は養育者	国庫支出金	75,208
手当額	全部支給 一部支給 第1子 月額43,070円、月額10,160円～43,060円 第2子 月額10,170円、月額5,090円～10,160円 第3子以降 月額6,100円、月額3,050円～6,090円		
支払月	奇数月（年6回）		
所得制限	扶養親族等の数による限度額以上の所得がある場合は、手当の全部又は一部が支給停止		
認定件数	612件（全部・一部支給 466件、全部停止 146件）（令和5年2月末時点）		

事業	ひとり親家庭等医療費助成費	決算額	39,207
所属	児童家庭課		
事業の成果報告		財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 母子家庭及び父子家庭の疾病の早期発見と治療を促進し、ひとり親家庭等の保健の向上と福祉の増進を図るため、医療費を助成しました。		一般財源	-
対象者	母子家庭の母及び児童（20歳に到達後の最初の月末まで） 父子家庭の父及び児童（20歳に到達後の最初の月末まで）	県支出金	19,467
自己負担額	なし	繰入金	19,740
所得制限	児童扶養手当の所得制限（一部支給）を準用		
対象世帯数	668世帯（令和5年2月末時点） 内訳 母子家庭633世帯、父子家庭35世帯		
助成件数	延べ14,787件		

事業	母子家庭等対策総合支援事業費	決算額	2,931
所属	児童家庭課		
事業の成果報告		財源内訳	
母子家庭の母又は父子家庭の父の早期自立を目指し、看護師等の就職に有利な資格の取得を支援しました。		一般財源	734
高等職業訓練促進給付金		国庫支出金	2,197
対象資格	看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士 等		
支給対象期間	修業する全期間		
支給額	月額70,500円（住民税非課税世帯は月額100,000円） ※修学の最終年限1年間に限り支給額を月額40,000円加算		
支給者数	2人（看護師）		
自立支援教育訓練給付金			
対象講座	雇用保険制度の一般教育訓練給付の対象となる講座 等 （訪問介護員、調理師、簿記、医療事務、ホームヘルパー 等）		
支給額	受講費用の6割（上限200,000円）		
支給者数	1人（Webデザイナー）		

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	ひとり親家庭子育て支援事業費	決算額	3,856	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告		財源内訳		
ひとり親家庭の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりを推進するため、ひとり親家庭の子育てを支援しました。		一般財源	1,631	
放課後児童クラブ利用料補助 児童クラブの保護者負担金（月額4,000円）について、月額2,500円（上限）を補助 対象児童数 81人、補助額 1,997,870円		国庫支出金	3	
高校生通学定期代補助 通学のための公共交通機関の定期券購入費用について、2分の1の額（月額10,000円上限）を補助 対象児童数 26人、補助額 652,500円		県支出金	2,222	
学習支援事業（つるがっ子ステップアップ学習会） 小学校1年生から高校3年生までを対象に、家庭学習の支援並びに進学等の相談を通じた学習会を開催（月4回、日曜日の午前10時から正午まで、あいあいプラザ） 委託先 敦賀市母子寡婦福祉連合会、委託料 1,198,450円 登録児童数 15人（延べ参加児童数149人）				

事業	幼児教育・保育自然体験等支援事業費	決算額	1,092	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告		財源内訳		
【ふるさと応援基金活用事業】 保育園・認定こども園において、園児の健全な発育を促すため、地域の特色を活かした幅広い生活体験や自然体験等に関する事業を実施・支援しました。		一般財源	-	
対象児 5歳児 対象園 保育園（公立10園、私立7園）、認定こども園（私立2園） 内容 ・国立若狭湾青少年自然の家で実施される「わかさわんしぜんはともだち」 海、森・山の体験又は市内での自然生活体験 ・市内での芸術体験		繰入金	1,092	

事業	一時預かり等事業費	決算額	30,636	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告		財源内訳		
仕事と子育ての両立を支援するため、一時預かり等の地域子ども・子育て支援事業を行いました。		一般財源	11,616	
一時預かり事業（私立分） 実施施設 7施設 年間利用児童数 2,614人		国庫支出金	8,953	
延長保育事業（私立分） 実施園 15園 年間利用児童数 標準時間認定 459人 短時間認定 1,816人		県支出金	10,067	

事業	私立保育園運営委託事業費	決算額	727,975	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告		財源内訳		
多様化する保育ニーズに積極的に対応し、次代を担う児童の健全育成を図るため私立保育園8園に児童の入所を委託しました。		一般財源	181,597	
施設数 8園 入所定員 670人 3月初日入所児童数 660人		国庫支出金	338,723	
		県支出金	152,377	
		使用料手数料	52,430	
		諸収入	2,848	

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	私立保育園運営費等補助金	決算額	47,633	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 私立保育園等の健全な運営を図るため、運営費等の一部を補助しました。			一般財源	-
補助内容 3歳未満児受入れ対策事業費補助金 12園			県支出金	13,961
ふれあい保育サポート事業費補助金 7園			繰入金	33,672
低年齢児保育充実促進事業費補助金 3園				
産休代替職員費補助金 2園				
保育補助者雇上強化事業費補助金 3園				
保育体制強化事業費補助金 5園				
医療的ケア児保育支援事業費補助金 1園				

事業	施設型給付事業費	決算額	361,498	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
多様化する保育ニーズに積極的に対応し、次代を担う児童の健全育成を図るため私立認定こども園4園に対し、保育に要する費用を給付しました。			一般財源	98,793
施設数 4園			国庫支出金	177,411
入所定員 426人			県支出金	85,294
3月初日入所児童数 442人 (保育部)				

事業	地域型保育給付事業費	決算額	81,075	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
子ども・子育て支援新制度において創設された地域型保育事業（小規模保育・事業所内保育）の実施に係る経費を給付しました。			一般財源	22,456
施設数 3園			国庫支出金	41,190
入所定員 57人			県支出金	17,429
3月初日入所児童数 50人				

事業	保育園給食調理業務費	決算額	128,568	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 保育園の給食調理業務を民間に委託し、給食調理業務の円滑な運営実施を図りました。			一般財源	-
契約期間 令和2年7月1日～令和5年6月30日			国庫支出金	100,000
			繰入金	28,568

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	保育士等処遇改善事業費補助金	決算額	18,820
所属	児童家庭課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>保育士等を対象に、賃上げ効果が継続される取組みを行うことを前提として、収入を3%程度引き上げるための措置を実施しました。(私立保育施設分)</p> <p>対象者 特定教育・保育施設、特定地域型保育事業所及び特例保育を実施する施設に勤務する職員(非常勤職員を含み、法人役員を兼務する施設長を除く。)</p> <p>実施要件 基本給又は決まって毎月支払われる手当により、補助額以上の賃金改善を実施</p> <p>対象期間 令和4年4月から9月まで</p> <p>財源 保育士等処遇改善臨時特例交付金(国10/10)</p>		一般財源	-
		国庫支出金	18,820

事業	保育園ICT推進事業費	決算額	2,661
所属	児童家庭課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 保護者の利便性及び保育業務の効率性向上等を図るため、保育業務支援システムの導入を行う私立保育施設に対し補助を行いました。</p> <p>実施施設 つくしんぼ保育園、中郷西保育園、晴明保育園、松乃栄保育園</p> <p>国庫補助 ・保育所等におけるICT化推進等事業(補助基準額 上限1,000,000円) ・保育環境改善等事業(午睡センサー等の導入)(補助基準額 上限500,000円)</p> <p>補助率 国1/2、市1/4、事業主体1/4</p>		一般財源	-
		国庫支出金	1,773
		繰入金	888

事業	私立保育園等物価高騰対策事業費	決算額	3,214
所属	児童家庭課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>物価高騰による食材費、電気料金の増加について、私立保育所等に対し、経営の安定化を図るため、支援金等を交付しました。</p> <p>支給対象 私立保育園 8園 私立幼保連携型認定こども園 3園 地域型保育事業所 3園</p>		一般財源	2,553
		県支出金	661

事業	放課後児童健全育成事業費	決算額	43,736
所属	児童家庭課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生を対象に、適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図りました。</p> <p>対象 市内の小中学校に就学する1年生から6年生までの児童</p> <p>開所時間 平日 下校時～午後6時 土曜日 中央児童クラブにおいて1日開所(午前8時～午後6時) 学校休業日 1日開所(午前8時～午後6時)</p> <p>休所日 日曜日、祝日、年末年始、インフルエンザ等による学校閉鎖等の日</p> <p>開設数 14児童クラブ</p> <p>定員数 1,098人</p> <p>利用者数 年間平均728人、夏季一時入会138人</p>		一般財源	4,710
		国庫支出金	3,516
		県支出金	3,591
		分担金負担金	6,660
		繰入金	24,955
		諸収入	304

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	放課後児童クラブICT推進事業費	決算額	16,793
所属	児童家庭課		
事業の成果報告		財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 保護者の利便性及び業務の効率性向上等を図るため、放課後児童クラブにおける業務をICT化する支援システム及び機器を導入しました。		一般財源	-
実施施設 14児童クラブ		国庫支出金	4,166
実施内容 ネットワーク環境整備 システム導入業務委託 システム等使用料		県支出金	4,166
経費内訳 委託料 15,573,360円 使用料及び賃借料 1,219,240円		繰入金	8,461

事業	こどもの国リニューアル計画策定事業費	決算額	7,566
所属	児童文化センター		
事業の成果報告		財源内訳	
子育て環境充実の一環として、こどもの国をリニューアルするため、庁内プロジェクトチームで先進事例等の調査研究を行ったほか、アンケート調査やワークショップを実施して、施設改修に向けた「こどもの国リニューアル基本構想」を策定しました。		一般財源	7,566
プロジェクトチーム会議の開催 4回 先進事例調査の実施 12か所（子育て関連施設、公園等） 委託業務名 こどもの国リニューアル基本構想策定支援業務委託 業務内容 アンケート調査 調査期間 令和4年12月26日～令和5年1月13日 回答数 1,689件 ワークショップ 開催日 令和5年2月19日 参加者 23人			

事業	子育て支援事業費	決算額	1,753
所属	子育て総合支援センター		
事業の成果報告		財源内訳	
子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として、地域の子育て支援情報の収集・提供に努め、親子に寄り添う事業を実施するとともに、既存のネットワークや団体等と連携しながら、子育て支援活動を行いました。		一般財源	-
地域子育て支援拠点事業 センター開所日数 285日 センター利用人数 延べ24,188人（総合 延べ10,386人、栗野 延べ13,802人） 出張ひろば事業 12か所 123回 延べ1,283人 講座・教室 152回 延べ1,578人 季節行事 41回 延べ659人 お誕生日訪問 対象児78人（面会50人、関係機関確認28人） 相談 1,599件 利用者支援事業 相談228件（来所204件、電話24件） 伴走型相談支援 相談 45件（来所2件、電話43件）		国庫支出金	877
		県支出金	876

事業	子育て支援センター改修事業費	決算額	42,025
所属	子育て総合支援センター		
事業の成果報告		財源内訳	
子育て総合支援センター及び栗野子育て支援センターの施設維持管理のため、空調設備修繕等を行いました。		一般財源	7,425
(需用費) 子育て総合支援センター空調設備修繕 12,375,000円 子育て総合支援センタータイル修繕等設備修繕 1,581,124円 栗野子育て支援センター玄関庇取付等設備修繕 711,700円		市債	34,600
(工事請負費) 子育て総合支援センター屋上防水及び南面外壁改修工事 26,147,000円 栗野子育て支援センター空調室外機圧縮機維持補修工事 1,210,000円			

# 01 一般会計

## 09 民生費

(千円)

事業	病児・病後児保育施設管理運営費	決算額	27,392	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 保護者が就労等により病気の児童を自宅で保育できない場合、一時的に預かり、その症状に応じた保育を行う病児・病後児保育施設を管理運営しました。			一般財源	-
施設名 病児・病後児保育施設 はぴけあ			国庫支出金	3,498
定員 8人(令和4年9月から6人→8人)			県支出金	3,629
利用時間 午前8時から午後6時			使用料手数料	140
休所日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始			繰入金	15,163
年間利用者 232人(敦賀市200人、美浜町32人)			諸収入	4,962

事業	保育園整備事業費	決算額	35,761	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 公立保育園の外壁等が劣化しているため改修工事を行いました。			一般財源	-
1 気比保育園外壁改修工事 建築年：昭和57年 構造：RC 工事費：13,343,000円			市債	23,200
2 黒河保育園外壁及び屋根塗装改修工事 建築年：平成14年 構造：木造 工事費：9,878,000円			繰入金	12,561
3 沓見保育園外壁改修工事 建築年：平成3年 構造：RC 工事費：4,345,000円				
4 中郷保育園屋上防水改修工事 建築年：昭和55年 構造：RC 工事費：8,195,000円				

事業	角鹿児童クラブ整備事業費	決算額	149,702	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 角鹿中学校区小中一貫校の設置に伴い、学校敷地内に児童クラブを整備しました。			一般財源	7,342
施設名 角鹿児童クラブ			国庫支出金	27,606
施設規模 定員120名/支援単位3(3教室×40人)			県支出金	27,606
整備場所 角鹿小中学校敷地内			繰入金	87,148
経費内訳				
役務費 16,500円				
委託料 1,265,990円				
工事請負費 142,359,400円				
備品購入費 6,059,930円				

事業	子育て世帯臨時特別給付金事務費	決算額	21	
所属	児童家庭課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 子育て世帯臨時特別給付金事業の実施に当たり必要な事務消耗品の購入や、給付金の支給事務に要する郵便料・手数料等を支出しました。			一般財源	-
			国庫支出金	21



# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	新型コロナウイルス感染症検査費用助成事業費	決算額	30,256
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
新型コロナウイルス感染症の早期発見及び感染拡大防止のため、PCR検査等で生じる保険診療の自己負担額に対して補助しました。		一般財源	30,256
対象者	敦賀市に住所を有する方		
対象経費	新型コロナウイルス感染症検査（PCR検査、抗原検査）で生じる保険診療の自己負担額		
限度額	4,000円（限度額に満たない場合は実費相当分）		
実績	14,869件 28,708,630円		

事業	各種予防接種費	決算額	163,204
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 予防接種法に基づく定期予防接種に加え任意予防接種を行い、感染症の発生及び重症化の予防に努めました。		一般財源	77,174
		国庫支出金	1,182
		繰入金	84,848
【定期予防接種（接種延べ件数）】			
・ロタウイルス 893件 ・ヒブ 1,623件 ・小児用肺炎球菌 1,624件			
・四種混合 1,623件 ・B型肝炎 1,205件 ・BCG 395件			
・二種混合 477件 ・麻しん風しん 1期 418件、2期 501件			
・水痘 810件 ・日本脳炎 1期 1,740件、2期 998件			
・ヒトパピローマウイルス 定期接種 462件、キャッチアップ接種 476件			
・高齢者インフルエンザ 10,978件 ・高齢者肺炎球菌 476件			
【任意予防接種（接種延べ件数）】			
・おたふく 430件			
【風しん等ワクチン接種費用の助成】			
・助成件数 45件			
【風しんの追加的対策】			
・抗体検査 293件 ・ワクチン接種 97件			
【骨髄移植患者等ワクチン再接種費用の助成】			
・助成件数 2件			

事業	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	決算額	134,148
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
新型コロナウイルスワクチン接種を迅速かつ円滑に実施するため、接種の予約・相談等に対応するためのコールセンター業務、接種券作成等業務、集団接種会場設営等業務及び運営等に係る必要な経費を支出しました。		一般財源	-
		国庫支出金	134,148
新型コロナウイルスワクチン接種実績（令和5年3月31日時点：接種開始からの累計）			
【12歳以上】			
・初回接種（1,2回目） 51,459人（87.5%）			
・3回目接種 45,110人（87.7%）、4回目接種 31,471人 ※			
・オミクロン株対応ワクチン 29,785人（57.9%）			
【小児接種（5歳～11歳）】			
・初回接種（1,2回目） 1,044人（27.0%）、3回目接種 461人（44.2%）			
・オミクロン株対応ワクチン 60人（5.7%）			
【乳幼児接種（6か月～4歳）】			
・初回接種（1～3回目） 56人（2.7%）			
※ 従来株とオミクロン株の接種対象者が異なるため、接種率算定不可			

事業	新型コロナウイルスワクチン接種事業費	決算額	134,165
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
新型コロナウイルスワクチン接種を実施した医療機関に対して、接種に係る委託料を支出しました。		一般財源	-
		国庫支出金	134,165
個別接種実施医療機関 市内26機関			

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	新型コロナウイルスワクチン接種移動支援事業費	決算額	614
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
新型コロナウイルスワクチン接種会場までタクシーを利用する75歳以上の高齢者及び障がい者への交通費支援のため、タクシー料金の一部を助成しました。		一般財源	435
対象者 3回目以降のワクチン接種を受ける75歳以上の方及び障がい者の方		県支出金	179
助成内容 タクシー料金の1/2を助成(上限額 片道2,000円)			
助成実績 569件 358,370円			

事業	がん検診費	決算額	65,030
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
がん検診の啓発及び対象者への効果的な受診勧奨により受診者拡大を図り、がんの早期発見及び早期治療を促しました。		一般財源	62,140
【受診者数及び受診率】		国庫支出金	644
・胃がん 1,582人(集団 216人・個別 1,366人) 14.4%		県支出金	722
・大腸がん 3,802人(集団 1,696人・個別 2,106人) 20.9%		諸収入	1,524
・肺がん 3,759人(集団 1,056人・個別 2,703人) 20.7%			
・子宮頸がん 2,251人(集団 622人・個別 1,629人) 29.0%			
・乳がん 1,424人(集団 639人・個別 785人) 27.5%			
【がん発見者数】 令和5年5月末現在			
・胃がん 6人 ・大腸がん 1人 ・肺がん 2人			
・子宮がん 0人 ・乳がん 8人			

事業	健康診査等事業費	決算額	3,031
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
健康診査を受ける機会のない方を対象に健康診査を行い、生活習慣を見直し改善するための機会を提供しました。また、ウイルス性肝炎の早期発見、早期治療を目的として肝炎ウイルス検診を実施し、市民の健康の保持増進を図りました。		一般財源	1,394
・一般健康診査受診者数 12人		県支出金	1,637
・肝炎ウイルス検診受診者数 469人			
・フレッシュ健診受診者数 102人			

事業	健幸スマイルチャレンジ事業費	決算額	1,343
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
一人でも多くの市民が積極的に健康づくりに取り組むきっかけをつくり、さらに、健康づくり活動の継続を促進するため、健康アプリと効果的なインセンティブを組み合わせ、気軽に楽しみながら健康づくりに取り組めるよう支援しました。		一般財源	996
スマートフォンアプリ「敦とんあるこ」の活用		寄附金	347
・ダウンロード件数 4,785件(令和5年3月31日時点)			
インセンティブの提供			
・ウォーキンググッズプレゼント 応募数702人 当選者数 200人			
・敦賀信用金庫協賛飲食店応援クーポンプレゼント 応募数749人 当選者数 500人			
・協賛品お楽しみ抽選会 応募数834人 当選者数 523人			
健康ステーションの開設(体組成等の測定や健康情報の発信、健康相談等)			
・体組成計測定者数 延べ2,575人			
・出張健康ステーションの開催 5回開催、延べ参加者数516人			

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	健康づくり推進事業費	決算額	880	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>市民が生涯無理なく継続できる「自分に合った健康づくり」を実践できるよう支援する『イキイキ健活！プラス1』運動を展開し、市民の健康意識の向上と自発的な健康行動の実現を図りました。</p> <p>また食を通じて市民の健康増進を図るため、食生活改善推進員（ヘルスメイト）を養成するとともに育成のための研修を実施しました。</p> <p>敦とんウォーク          実施回数 12回 参加者数 延べ782人          食生活改善推進員          登録人数 54人 養成セミナー実施回数 12回 修了者数 5人          研修会等実施回数 27回 参加者数 延べ255人</p>			一般財源	742
			寄附金	138

事業	休日診療業務費	決算額	24,086	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>日曜日、祝日及び年末年始における地域住民の一次救急医療を行うため、医師会、歯科医師会等に委託し診療業務を行いました。</p> <p>診療日数 70日          受診者数 2,717人 (内科1,359人・小児科1,205人・歯科 153人)          1日当たり受診者数 38.8人 (内科 19.4人・小児科 17.2人・歯科 2.2人)</p>			一般財源	-
			県支出金	600
			使用料手数料	23,486

事業	乳児健康診査費	決算額	9,023	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>疾病や障がいの早期発見及び健康の保持増進を目的に、乳児期に実施する健康診査や新生児聴覚スクリーニング検査に係る費用を負担しました。</p> <p>乳児健康診査受診者数及び受診率          1か月児健診 405人 96.8%          4か月児健診 405人 97.1%          9～10か月児健診 420人 100.0%</p> <p>新生児聴覚スクリーニング検査受検者数及び受検率          407人 99.0%</p>			一般財源	9,023

事業	未熟児養育医療給付事業費	決算額	4,455	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>養育のために入院を必要とする未熟児に対し、指定養育医療機関における養育医療費を給付しました。</p> <p>給付実人数 22人</p>			一般財源	876
			国庫支出金	1,748
			県支出金	874
			諸収入	957

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	すこやか育児サポート事業費	決算額	775	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 子どもたちが健やかに育つための環境づくりの充実強化を図るため、関係機関と連携し、総合的な支援を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子健康手帳の交付 379冊</li> <li>・ママパパセミナー（妊婦とその家族対象） 9回実施 受講者数 118人</li> <li>・離乳食セミナー（4～5か月児の保護者対象） 14回実施 受講者数 128人</li> <li>・7か月児すくすく相談（7か月児対象） 28回実施 受講者数 269人</li> <li>・のびのび親子教室（要経過観察児及び保護者） 19回実施 延べ67組参加</li> <li>・妊産婦、乳幼児訪問指導 延べ人数224件</li> <li>・発達相談（医師、臨床心理士等による発達相談） 延べ27件</li> </ul>			一般財源 繰入金	- 775

事業	妊娠・出産包括支援事業費	決算額	4,887									
所属	健康推進課											
事業の成果報告			財源内訳									
<p>妊娠期からの切れ目ない支援体制の構築のため、子育て世代包括支援センターの機能の充実を図りながら、母子健康手帳交付の場面から丁寧な支援を行いました。</p> <p>助産師による新生児訪問 延べ件数 347件 産後ケア事業 利用実人数</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>ショートステイ型</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>デイサービス1型</td> <td>68人</td> </tr> <tr> <td>デイサービス2型</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>アウトリーチ型</td> <td>134人</td> </tr> </table>			ショートステイ型	22人	デイサービス1型	68人	デイサービス2型	15人	アウトリーチ型	134人	一般財源 国庫支出金 県支出金	2,168 2,222 497
ショートステイ型	22人											
デイサービス1型	68人											
デイサービス2型	15人											
アウトリーチ型	134人											

事業	1歳6か月児健康診査費	決算額	1,626	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>1歳6か月児を対象に健康診査を実施し、疾病や障がいを早期に発見し、治療や療育につなげるとともに、保護者のストレスや育児不安に対して必要な支援を行いました。</p> <p>健診方法 健康センターで集団健診として実施 24回 (令和3年度中止分4回追加実施) 対象者数 482人 受診者数 509人 (受診率 105.6%)</p>			一般財源	1,626

事業	3歳児健康診査費	決算額	1,462	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>3歳児を対象に健康診査を実施し、疾病や障がいを早期に発見し、治療や療育につなげるとともに、保護者のストレスや育児不安に対して必要な支援を行いました。</p> <p>健診方法 健康センターで集団健診として実施 23回 (令和3年度中止分3回追加実施) 対象者数 465人 受診者数 464人 (受診率 99.8%)</p>			一般財源	1,462

## 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	妊産婦健康診査費	決算額	40,753
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 母子ともに健全な状態で妊娠期を過ごし、出産を迎えることができるよう、妊娠中及び産後に必要な健康診査に係る費用を助成しました。		一般財源	-
		国庫支出金	800
		繰入金	39,953
助成延件数	妊婦健康診査 4,900件 多胎妊婦の追加妊婦健康診査 0件 産婦健康診査 376件 初期血液検査 373件 子宮頸がん検診 370件 H T L V - 1抗体検査 382件 性器クラミジア検査 376件		

事業	不妊治療費補助金	決算額	3,148
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
特定不妊治療、一般不妊治療又は不育症治療を受けた夫婦に対し、治療に要する費用の一部を助成することで経済的負担の軽減を図りました。		一般財源	3,148
特定不妊治療 助成人数 23人 助成額 2,480,577円			
一般不妊治療 助成人数 16人 助成額 629,000円			
不育症治療 助成人数 2人 助成額 38,000円			

事業	歯の健康推進費	決算額	1,886
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
歯と口腔の健康に関する知識の普及啓発と、歯科疾患の予防、早期発見の支援を行いました。		一般財源	1,132
		県支出金	723
		寄附金	31
こども歯ッピー相談 2歳の歯科健診	8回実施 参加者数 26組 15回実施 受診者数 282人 受診率 58.0% (保護者歯科健診参加者数 103人)		
歯みがき教室 キッズブラッシング教室 歯ッピー検診	7回実施 受講者数 308人 市内小中学校 11校 受講者数 518人 集団検診 3回実施 受診者数 50人 個別検診 40, 50, 60, 70歳 受診者数 219人		

事業	出産・子育て応援事業費	決算額	45,690
所属	健康推進課		
事業の成果報告		財源内訳	
全ての妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から出産・子育て期までの切れ目のない支援（伴走型相談支援）を行うとともに、妊娠・出産時における経済的支援として、出産応援手当及び子育て応援手当を支給しました。		一般財源	11,427
		国庫支出金	27,411
		県支出金	6,852
伴走型相談支援対応件数			
妊娠届出時	87件		
赤ちゃん訪問時	30件		
遡及対応分	84件（うち妊娠中30件、産後54件）		
出産応援手当 支給件数	583件		
支給金額	29,150,000円		
子育て応援手当 支給件数	317件		
支給金額	15,850,000円		

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	環境基本計画推進事業費	決算額	5,920	
所属	環境廃棄物対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>敦賀市環境基本計画を実施する組織である「つるが環境みらいネットワーク」への活動支援などを通じて環境基本計画の推進を図りました。 また、環境の保全等に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、第3次敦賀市環境基本計画を策定しました。</p> <p>市民総ぐるみ一斉拠点活動クリーンアップふくい大作戦 開催日 6月5日 参加人数 約1,200人（前回令和元年度約1,500人）</p> <p>つるが環境みらいネットワークの実施事業（つるが環境フェア） 開催日 11月5日 来場者数 483人（前年度335人）</p>			一般財源	5,920

事業	中池見管理運営費	決算額	10,143	
所属	環境廃棄物対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 市民主体による自発的な保全活動を推進するとともに、生物多様性に配慮した中池見の管理運営を行いました。</p> <p>主な内容 ビジターセンター運営業務 湿地保全等業務委託 施設保守管理業務委託等（保安警備業務、消防設備等点検業務等） 来園者数 27,496人（前年度30,941人）</p>			一般財源	-
			使用料手数料	44
			寄附金	60
			繰入金	9,555
			諸収入	484

事業	合併処理浄化槽普及促進事業費	決算額	3,269	
所属	経営企画課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>公共用水域の水質保全及び生活環境の改善のため、合併処理浄化槽の普及促進に努めました。また、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、単独浄化槽からの転換による設置の場合、宅内配管工事費及び単独浄化槽撤去費の補助を行いました。</p> <p>補助内訳 対象地域 公共下水道全体計画のうち、認可区域外の地域 補助額 5人槽 352千円×1基= 352千円 7人槽 441千円×1基= 441千円 対象地域 公共下水道全体計画区域外及び集落排水処理区域外の地域 補助額 5人槽 704千円×1基= 704千円 7人槽 882千円×2基=1,764千円</p> <p>その他 使用料及び賃借料 3千円（有料道路使用料） 負担金 5千円（福井県浄化槽普及促進協議会会費）</p>			一般財源	587
			国庫支出金	2,007
			県支出金	675

事業	ごみ分別減量化対策推進事業費	決算額	4,013	
所属	清掃センター			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>各種対策の実施により、ごみの分別・減量化やステーション美化を推進しました。</p> <p>主な内容 ・ごみアプリ導入（令和4年7月1日運用開始） ・環境美化推進員研修会開催（1回） ・リサイクル展出品（2回） ・収集カレンダー作成（32,500部） ・ごみステーション鳥害等防止対策費補助金交付（41か所） ・転入者配布用市指定ごみ袋作成（1,400セット）</p> <p>ごみ排出量 22,974トン（前年度 23,497トン）</p>			一般財源	3,996
			諸収入	17

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	資源回収奨励事業費補助金	決算額	2,755
所属	清掃センター		
事業の成果報告		財源内訳	
古紙類を回収する団体（町内会、子ども会、青壮年会等）へ回収奨励補助金を交付し、資源の有効利用とごみの減量化を図りました。		一般財源	2,755
交付状況 (前年度) 交付団体数 80団体 (86団体) 資源回収量 551 t (652 t) 補助金額 5円/kg 対象品目 新聞、雑誌、ダンボール、雑がみ [お菓子の箱等]			

事業	民間処分場環境保全対策事業費負担金	決算額	24,278
所属	環境廃棄物対策課		
事業の成果報告		財源内訳	
民間廃棄物最終処分場の早期安定化を図り、生活環境保全上の支障を除去するため、モニタリング調査及び水処理施設の維持管理等に係る経費の2割を福井県に負担しました。		一般財源	24,278

事業	民間処分場水質汚濁監視対策費	決算額	2,236
所属	環境廃棄物対策課		
事業の成果報告		財源内訳	
民間廃棄物最終処分場周辺の河川水及び地下水を調査し、水質汚濁を監視しました。		一般財源	2,236
調査内容 地下水質調査（環境基準項目） 観測井戸 2カ所 家庭井戸 4カ所 河川水質調査（生活環境項目） 木の芽川 2カ所 ビスフェノールA調査 木の芽川 3カ所 観測井戸 2カ所 家庭井戸 4カ所			

事業	海岸漂着物地域対策推進事業費	決算額	9,820
所属	環境廃棄物対策課		
事業の成果報告		財源内訳	
福井県海岸漂着物地域対策推進事業費の委託金を活用し、地元地区等より要望のあった福井県の管理海岸に漂着したごみの回収・収集・運搬・処理を行いました。		一般財源	24
また、毎年6月の第1日曜日に松原海岸で実施しているクリーンアップふくい大作戦でボランティアが回収した海岸漂着ごみの処理について支援するため、収集・運搬・処理を行いました。		県支出金	9,796

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	民間処分場搬入団体未納対策事業費	決算額	10,996	
所属	環境廃棄物対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>民間廃棄物最終処分場の費用負担問題について、名古屋高等裁判所において裁判に係る弁論準備手続等を行いました。 また、名古屋高等裁判所における判決を不服として、最高裁判所へ上告受理申立てを行いました。</p>			一般財源	10,996

事業	衛生処理場延命化事業費	決算額	56,791	
所属	衛生処理場			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>敦賀市衛生処理場施設延命化計画に基づき、主要な設備機器の更新工事を実施しました。また、延命化事業の最終年度となる令和5年度の更新に向け、実施設計業務委託を行いました。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設修繕料 53,513千円 希釈放流設備（希釈水ポンプ2台・下水放流ポンプ2台）</li> <li>・委託料 3,278千円 脱臭設備更新実施設計業務委託 3,278千円</li> </ul>			一般財源	56,791

事業	一般廃棄物最終処分場整備事業費	決算額	432,080	
所属	環境廃棄物対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(決算額のうち繰越繰越27,304千円) 敦賀市と美浜町の2市町にて共同で整備を進めている一般廃棄物最終処分場整備に係る準備及び建設工事を実施しました。</p> <p>令和4年度 工事実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・造成工事（地山掘削、土砂搬出、法面整形、法面保護等）</li> <li>・雨水集排水設備工事（調整池、場内集排水設備等）</li> </ul>			一般財源	81,639
			国庫支出金	26,270
			市債	230,700
			諸収入	93,471

事業	清掃センター整備事業費	決算額	127,702	
所属	環境廃棄物対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(決算額のうち繰越明許19,635千円) 清掃センターの整備に向けて、用地取得、事業者の選定、その他必要な業務等を実施しました。 また、清掃センターの新たなごみ運搬ルートとなる市道原8号線の道路改良工事に着工しました。</p>			一般財源	92,841
			国庫支出金	6,272
			諸収入	28,589

# 01 一般会計

## 12 衛生費

(千円)

事業	廃棄物処理施設関連地区会館建設等補助金	決算額	95,282	
所属	環境廃棄物対策課			
事業の成果報告			財源内訳	
廃棄物処理施設関連地区の地区会館建設等に必要設計等業務及び工事等に対し、補助金を交付しました。 金山区 64,620千円（設計等業務、敷地造成工事、建築工事（R4年度分）） 檜川区 30,662千円（設計等業務、仮設事務所設置、現会館解体工事）			一般財源	72,425
			諸収入	22,857

## 01 一般会計

## 15 労働費

(千円)

事業	ミニジョブステーション敦賀運営事業費	決算額	792
所属	商工貿易振興課		
事業の成果報告		財源内訳	
福井県と協力し、若者就職支援事業として運営しているミニジョブステーション敦賀のアドバイザーの人件費の一部を負担しました。  事業内容 場 所 敦賀産業技術専門学院2階 開所日 週3日(月・水・金) 相談内容 適性検査、模擬面接、履歴書のチェック、就職に関する相談 等 市負担割合 週3日のうち1日分の人件費相当分 事業実績 利用者数 291人 うち就職者数 23人		一般財源	792

事業	企業説明会開催負担金	決算額	300
所属	商工貿易振興課		
事業の成果報告		財源内訳	
Uターン就職をはじめとした地元企業への就職を促進するため、大学生等企業説明会実行委員会が実施する事業の一部を負担しました。  実施主体 大学生等企業説明会実行委員会 (嶺南6市町及びハローワーク敦賀、小浜で構成)  事業内容 「ふるさとジョブフェアinふくい嶺南」の開催 「ふくい嶺南企業ガイド(ホームページ)」の運営 外		一般財源	300

事業	シルバー人材センター事業費補助金	決算額	14,339
所属	商工貿易振興課		
事業の成果報告		財源内訳	
高齢者の生きがいの充実や就業機会の増大を図るとともに、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与する公益社団法人敦賀市シルバー人材センターの運営費を支援しました。  事業実績 会員数 375人(令和4年度末) 受託件数 4,901件 派遣就業延人員 6,529人日		一般財源	14,339

# 01 一般会計

## 18 農林水産業費

(千円)

事業	新規就農者育成支援事業費	決算額	225	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
次世代を担う農業者の育成・確保のため、農業法人等で新たに雇用される就農者に支援を行いました。			一般財源	225
事業対象者	1名			
交付金額	225,000円(9ヶ月分)			

事業	中山間地域等直接支払事業費	決算額	12,071	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
農業生産条件が不利な中山間地域等において、集落全体で農地を保全していく体制の整備や水田を持つ多面的機能の確保等を行う集落に対し、直接支払交付金を交付しました。			一般財源	2,798
			県支出金	9,273
実施集落	新保 外5集落			
対象条件	農振農用地内の斜度が5%以上あり、1ha以上のまとまった農用地で、農地保全に向けた共同活動等が行われるもの			
実施内容	活動内容を盛り込んだ集落協定に基づいた生産活動や農地の維持管理等			
事業費総額	12,070,842円(総面積519,440㎡)			
基本交付額	10,519,958円			
超急傾斜地加算	604,614円			
生産性向上加算	66,270円			
棚田地域保全基金	880,000円			

事業	農業経営安定対策事業費補助金	決算額	4,113	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
地域の特色ある高品質な米づくりの推進、園芸作物の産地づくりの推進を図るとともに地域農業の担い手の育成を推進し、耕作放棄地の拡大を防ぎ、生産者が主体となった地域営農を促進しました。			一般財源	4,113
事業主体	集落営農組織、認定農業者、生産者等			
事業項目	園芸作物等推進事業 649,000円			
	水稻(麦)病虫害空中防除推進事業 1,799,000円			
	直播播種機レンタル助成事業 80,237円			
	水田農業推進対策農家指導事業 1,085,100円			
	米生産組織安定対策事業 500,000円			

事業	農作物有害獣農地侵入防止事業費	決算額	33,188	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
有害鳥獣(イノシシ、ニホンジカ、ニホンザル等)による農作物被害を防止するため、電気柵等設置、パトロール委託や捕獲・処理の取り組みを支援しました。			一般財源	11,104
			県支出金	22,084
有害鳥獣捕獲報償費	30,208千円(国12,691千円、県8,632千円、市8,885千円)			
令和4年度捕獲頭数	獣類2,319頭、鳥類8羽			
農作物有害獣農地侵入防止事業費補助金	2,554千円			
(敦賀市鳥獣害対策協議会への補助金、電気柵等整備 令和4年度 計3,966m整備、有害鳥獣捕獲隊保険料、パトロール業務委託料、機材購入、檻等備品修繕費)				
事務用消耗品費、公用車に係る諸費用、嶺南地域有害鳥獣対策協議会運営負担金、狩猟免許新規取得者及び有害鳥獣捕獲隊技術向上に係る補助金等 426千円				

# 01 一般会計

## 18 農林水産業費

(千円)

事業	有害獣処理施設利用推進事業費	決算額	10,869	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
嶺南地域有害鳥獣処理施設の利用料及び修繕料等を負担しました。			一般財源	10,869
嶺南地域有害鳥獣処理施設の利用に伴う焼却等費用 6,862千円 処理施設大規模修繕の負担金 3,495千円 捕獲した有害獣の一時保管場所（保冷库）に係る土地借上料 154千円 保冷库の保守点検業務委託料 54千円 保冷库の稼働に伴う電気料金及び消耗品 304千円  令和4年度搬入頭数：1,349頭 令和4年度搬入重量：42,362kg				

事業	学校給食農産物地産地消推進事業費	決算額	687	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
地産地消の推進、農業生産力の向上及び販路の拡大を図るため、市内産農産物の学校給食食材への取入れを推進しました。 また、県の新しい主力米いちほまれの使用を推進するため、学校給食でいちほまれを取り入れました。			一般財源	687
学校給食食材補助金 498,000円 補助対象 市内産農産物や、市内産農産物を70%以上使用した加工品について、 取扱額の30%を補助 事業主体 市内産農産物を学校給食に計画的に提供する卸売業者等 いちほまれ使用負担金 188,640円 学校給食にいちほまれを取り入れる県の事業への負担金				

事業	伝統野菜復活支援事業費	決算額	608	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀市で古くから栽培されてきた伝統野菜（杉箸アカカンパ）と東浦みかんの栽培に取り組んでいる生産組織に対し支援しました。			一般財源	602
栽培体制支援 450,000円 伝統野菜を栽培するための肥料、農薬代等必要な経費への支援 特産品販売支援 91,600円 知名度向上を図るためのPR物品等必要な経費への支援 苗木新植支援 53,000円 みかんの苗木購入に要する費用への支援 地域農業サポート 13,780円 農作業ボランティアの支援			県支出金	6

事業	中山間集落農業支援事業費補助金	決算額	4,420	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
中山間地域を対象に、担い手が集落の水田営農の維持を図るために必要となる機械等の購入に対して支援を行いました。			一般財源	-
事業実施主体 認定農業者2経営体 事業内容 農業用機械等導入（コンバイン1台、格納庫1棟）の支援 総事業費 10,098,000円 助成額 4,420,000円			県支出金	4,420

# 01 一般会計

## 18 農林水産業費

(千円)

事業	大規模スマート農業支援事業費補助金	決算額	26,140	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
敦賀西部地区土地改良事業区域の大規模圃場で行う営農に必要なスマート農業機械等の購入に対して支援を行いました。		一般財源	2,790	
事業実施主体 株式会社ミライスつるが気比 事業内容 農業機械（田植機、ドローン、スマート追肥システム、コンバイン、トラクター、アッパーローター、レーザーレベラー）及び施設整備（格納庫）の支援 事業費 51,370,000円 助成額 26,140,000円（県（国）1/2、市（スマート農機）1/10）		県支出金	23,350	

事業	スマート施設園芸拡大推進事業費補助金	決算額	116,278	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
ICTを活用した環境・栽培管理を行うスマート園芸施設（キュウリ栽培用施設）の整備に対して支援を行いました。		一般財源	10,696	
・施設整備 事業実施主体 福井県農業協同組合 事業内容 高度環境制御栽培施設（鉄骨ハウス、栽培装置外）（山泉地係） 補助対象事業費 159,900,000円 助成額 105,189,500円（県（国）1/2、県1/10、市1/20（スマート制御機能部のみ1/10））		県支出金	105,582	
・外構工事 事業実施主体 認定農業者 事業内容 鉄骨ハウスの外構工事等（山泉地係） 総事業費 28,928,000円 助成額 11,088,000円（県1/3、市1/20）				

事業	地域おこし協力隊活動支援事業費	決算額	700	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
農業振興及び地域の活性化を目的として、地域おこし協力隊を委嘱し、活動支援を株式会社ミライスつるが気比に委託しました。		一般財源	700	
地域おこし協力隊 1名任命 委託期間 令和5年1月から令和5年3月まで 活動内容 農業従事及び地域活動 SNS等による情報発信等				

事業	農福連携サポート事業費	決算額	404	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
「農業」と「福祉」が連携することにより、敦賀の伝統野菜や東浦みかん等の農作業における担い手不足の解消や農地の保全を行うとともに、障がい者における就労の場の拡大を図ることを目的に、障がい者就労支援施設等の福祉事業者との連携を構築しました。		一般財源	307	
作業内容 除草作業 販売補助 苗箱洗い等 34回 作業受託者 敦賀市社会福祉事業団ワークサポート陽だまり 社会福祉法人敬仁会 野坂の郷 株式会社LABwel		県支出金	97	

# 01 一般会計

## 18 農林水産業費

(千円)

事業	農業肥料購入緊急支援事業費	決算額	7,846	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>農業生産にかかる肥料の価格が高騰していることから、農業経営の安定を図るため、市内の農業者、法人及び生産組合に対し、肥料購入費用の一部を支援しました。</p> <p>農業肥料購入支援金 7,845,765円</p> <p>【内訳】</p> <p>水稲 7,046,800円 10a以上作付している農家に対し、2,000円/10aを支援</p> <p>野菜等 425,100円 公設地方卸売市場等に出荷している農家に対し、2,000円/10aを支援</p> <p>事務費 373,865円</p>		一般財源	7,846	

事業	多面的機能支払交付金事業費	決算額	34,085	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>農業・農村が有する多面的機能を維持・発揮するため、農用地の維持管理や農業施設の長寿命化等の地域資源の適切な保安全管理に係る活動を行う組織に対し交付金を交付しました。</p> <p>【多面的機能支払交付金事業】 33,656千円</p> <p>負担割合 国50%、県25%、市25%</p> <p>実施団体 各見 外22団体</p> <p>対象農地 農業振興地域農用地区域内の農地</p> <p>【多面的機能支払推進交付金事業】 429千円</p> <p>負担割合 国100%</p> <p>内 容 現地確認システム使用料、実施状況確認業務委託料</p>		一般財源	8,414	
		県支出金	25,671	

事業	公文名頭首工改修事業費	決算額	6,000	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>老朽化した公文名頭首工の改修に係る事業計画等作成業務を行いました。</p> <p>公文名頭首工改修事業 事業計画等作成業務委託</p>		一般財源	-	
		県支出金	6,000	

事業	松原公園林内整備事業費	決算額	28,447	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>松原の景観を守ることで、観光客・市民が四季を通して楽しめる森林環境や遊歩道を整備しました。</p> <p>松原公園林内整備業務委託 下刈、松葉かき等</p> <p>気比の松原遊歩道整備工事 木材チップ舗装</p>		一般財源	17,947	
		繰入金	10,500	

# 01 一般会計

## 18 農林水産業費

(千円)

事業	林道整備事業費（単独）	決算額	9,649	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
森林を健全な状態で維持管理し、伐採した木材の運搬等に必要な林道施設を保全するため、護岸の補修等の維持補修を行いました。  林道井の口線外3路線6箇所（阿曾線、小河線、市橋地区）			一般財源	9,649

事業	水産振興事業費補助金	決算額	11,327	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
水産振興に資する各事業に対し補助を行いました。  ・沿岸漁業生産拡大推進事業費補助金（事業主体：敦賀市漁業協同組合） 放流（サザエ稚貝、ヒラメ種苗、アワビ稚貝、稚ナマコ、アカウニ種苗、アマダイ稚魚） ナマコ育成魚礁設置、コンテナ魚礁設置、海底耕耘 漁場クリーンアップ ・養殖奨励事業費補助金（事業主体：敦賀市漁業協同組合） 敦賀ふぐ種苗購入 ・内水面増殖事業費補助金（事業主体：敦賀河川漁業協同組合） 放流（鮎、ヤマメ、イワナ） ・福井県水産多面的機能発揮対策地域協議会負担金（事業主体：敦賀河川を守る会） 河川清掃活動、モニタリング、河床耕耘			一般財源	8,265
			県支出金	3,062

事業	敦賀真鯛等ブランド推進事業費補助金	決算額	1,784	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 敦賀真鯛等のブランド推進のため、PR活動経費に対し補助を行い、販路及び消費の拡大を図りました。  事業主体 敦賀市漁業協同組合、敦賀市海水養魚協会 事業内容 市内外のPR販売会出店 敦賀真鯛等のサンプル配付 ラベル作成等販売促進資材の製作 あわら温泉各旅館への敦賀真鯛のPR及び販売促進			一般財源	140
			繰入金	1,644

事業	学校給食水産物地産地消推進事業費	決算額	2,713	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 敦賀市内小中学校の学校給食において、市内で水揚げされた水産物を提供し、地産地消や食育及びブランドの推進を図りました。  事業主体 敦賀商協同組合、敦賀市海水養魚協会 補助率 市内で水揚げされた「ブリ」、養殖魚「敦賀真鯛」について取引価格の50%を補助 実績 天然魚「ブリ」5,655食（6月）、5,570食（1月） 養殖魚「敦賀真鯛」5,655食（6月）、5,562食（11月）			一般財源	973
			繰入金	1,740

# 01 一般会計

## 18 農林水産業費

(千円)

事業	漁港施設保全事業費	決算額	86,494	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許28,000千円) 漁港の改修を行い漁業作業に係る安全性と作業効率の向上を図りました。  白木漁港防波堤等実施設計業務委託 浦底漁港(手地区)防波堤実施設計業務委託 浦底漁港(手地区)防波堤改修工事 浦底漁港(手地区)消波施設等整備工事 浦底漁港(手地区)棧橋改修工事 外			一般財源	35,874
			県支出金	26,950
			市債	14,700
			分担金負担金	8,970

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	北陸新幹線敦賀開業プロモーション事業費	決算額	1,396	
所属	新幹線誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>北陸新幹線敦賀開業に向け、市内の機運醸成及び市外の方への認知度向上を図るため、市内で開催するイベント等に「つるがPRブース」を出展し、市民及びイベント等の参加者に対し本市のPRを行いました。</p> <p>実績            出展件数(日数)：4件(9日)            受付件数(日数)：5件(10日) ※うち1件(1日)は中止            総来場者数：2,700人</p>			一般財源	1,396

事業	新幹線敦賀開業まちづくり推進会議負担金	決算額	11,174	
所属	新幹線誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】            北陸新幹線敦賀開業に向け、市内の機運醸成及び開業効果の最大化等を図るため、行政・民間企業・関係団体などが一丸となって受け皿づくりに取り組む協働推進組織が実施するプロモーション施策等に対し、負担金を支出しました。</p> <p>実施主体 新幹線敦賀開業まちづくり推進会議            事業内容            ・つるが観光物産交流フェアの実施(さいたま市)            ・つるがおもてなしパスポートの発行            ・じゃらんnet、週刊じゃらんを活用した情報発信等</p>			一般財源 繰入金	1,200 9,974

事業	金ヶ崎周辺等デザイン計画策定事業費	決算額	9,035	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】            金ヶ崎エリアにおける民間資本を活用した賑わい施設の整備にあたり、福井県、敦賀市、商工会議所が一体となって周辺エリアの整備促進を図るため、金ヶ崎周辺魅力づくり協議会に負担金を支出しました。            また、施設の整備にあたり、エリア内の民有地の取扱いを検討するため、当該用地の予備的な土壌調査を行いました。</p> <p>金ヶ崎周辺魅力づくり協議会負担金            土壌汚染予備調査</p>			一般財源 繰入金	4,035 5,000

事業	まちづくりプレーヤー発掘・育成支援事業費	決算額	1,162	
所属	新幹線誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>北陸新幹線敦賀開業に向け、継続的にプレーヤー創出を図るため、「敦賀をひろげるプロジェクト」への参加希望者に対する窓口として事務局を設置するとともに、令和3年度のプロジェクト参加者が継続して活動を行うための伴走を行いました。</p> <p>事業内容            ・事務局主催の参加者交流会1回、ワークショップ1回開催            ・プロジェクト主催のまちづくりに関する勉強会を1回開催</p> <p>実績            ・新規参加者3名            ・プロジェクト参加者によるイベント開催1件</p>			一般財源	1,162

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	商店街活性化対策費補助金	決算額	5,124	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
魅力のある商店街づくりを促進するため、商店街振興組合等が実施する商店街活性化事業に補助しました。			一般財源	5,124
事業内容 ・アーケード修繕 (敦賀駅前商店街、本町1丁目商店街、本町2丁目商店街、相生商店街) ・アーケードに係る道路占用料 (敦賀駅前商店街、本町1丁目商店街、本町2丁目商店街、神楽町1丁目商店街) ・商店街街路灯電灯料 (敦賀市商店街連合会)				

事業	中心市街地賑わい街づくり支援事業費	決算額	8,887	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
市民団体等が中心市街地において実施する賑わい再生のための事業に対して、支援を行いました。また、県の集落活性化支援事業を活用し、氣比神宮を中心として門前町の担い手育成及び賑わい創出に資する事業について、支援を行いました。			一般財源	7,171
中心市街地賑わい街づくり支援事業 委託先 港都つるが株式会社 支援事業 賑わい創出事業 11件  敦賀市集落活性化支援事業 事業内容 次世代リーダー育成事業 講習会等の開催 活性化支援事業 地域資源の活用			県支出金	1,716

事業	商店街等集客力向上支援事業費補助金	決算額	6,000	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
北陸新幹線敦賀開業に向け、商店街等に観光客等を誘導するための整備費用の一部を支援しました。			一般財源	3,000
実施主体 港都つるが株式会社 事業内容 店舗用物件として整備するための躯体工事 等			県支出金	3,000

事業	地域おこし協力隊活動支援事業費	決算額	3,064	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
新たな視点での情報発信や地域資源のブランディング等を通し、賑わい創出を図ることを目的として、地域おこし協力隊を委嘱し、活動支援を港都つるが株式会社に委託しました。			一般財源	3,064
人員 1名 活動期間 令和4年4月1日～令和5年2月13日				

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	空きビル再生支援事業費	決算額	10,015	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 北陸新幹線敦賀開業に向け、中心市街地の空きビルの再生を図ることで、景観づくりに寄与するとともに、中心市街地の賑わい向上を促進するため、改修に係る経費の一部を支援しました。</p> <p>採択件数 1件</p>			一般財源 繰入金	- 10,015

事業	店舗等魅力向上支援事業費	決算額	10,066	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>北陸新幹線敦賀開業に向け、誘客に向けた事業者の機運醸成を促進するとともに、観光客等の受け皿となるための市内各店舗の魅力向上を図りました。</p> <p>事業内容 誘客に資するサービスを行う事業者が店舗の魅力向上のために行う店舗改修費等の一部を支援</p> <p>補助件数 5件</p>			一般財源	10,066

事業	北陸新幹線まちづくり推進事業費	決算額	8,657	
所属	新幹線誘客課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>北陸新幹線敦賀開業に向け、市内の機運醸成及び賑わいの創出を図るため、地域資源を活用した体験観光メニューを開発する市内企業等への支援及び開業1年前を記念したカウントダウンイベントの実施に対する支援を行いました。</p> <p>また、市内外に本市の魅力を発信し、本市に愛着をもっていただける「敦賀ファン」を増やし、「敦賀ファン」が主体となったPR活動を広げていくため、SNSキャンペーン及び広告付き年賀はがきを活用したPR事業を実施しました。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験観光メニュー開発等支援事業補助金（実績3件）</li> <li>・北陸新幹線敦賀開業1年前イベント開催補助金 補助対象者：「敦賀・鉄道と港」まちづくり実行委員会 補助金額：5,000千円</li> <li>・広告付き年賀はがき作成（7万枚）</li> <li>・#つるがキャンペーン 応募投稿数 8,601件（応募アカウント数 147件）</li> </ul>			一般財源	5,757
			県支出金	2,500
			諸収入	400

事業	企業立地補助金	決算額	388,047	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 産業の振興、高度化及び雇用機会の拡大を図ることを目的として、本市に新たに事業所を立地、または増設した企業に対し、補助金を交付しました。</p> <p>(株)フレデリッシュ 81,297千円 (株)日本ピーエス 306,750千円 計 388,047千円</p>			一般財源 繰入金	257,784 130,263



# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	サテライトオフィス整備促進事業費	決算額	7,630	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>市内にサテライトオフィスを開設した事業者に対し、整備費用の補助を行うとともに、企業とのマッチングイベントに参加しました。</p> <p>サテライトオフィス誘致補助金 補助相手方 株式会社ゼロフィールド 補助額 7,190千円</p> <p>企業マッチングイベント参加 1回</p>			一般財源	4,004
			県支出金	3,626

事業	消費拡大支援事業費	決算額	6,796	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により低迷している市内経済の活性化、交流人口拡大、新たな賑わい創出を図るため、事業者等が市民・観光客等の消費拡大を図るためのイベント等の取り組みに対し支援を行いました。</p> <p>委託先 港都つるが株式会社 支援事業 13件</p>			一般財源	6,796

事業	緊急経済対策利子補給金	決算額	38,806	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>新型コロナウイルス感染症や原材料・原油価格高騰の影響により、資金繰りが悪化している中小企業者を対象とした県の制度融資利用者に対し、実際に支払った利子を補給しました。</p> <p>対象者 県の制度融資のうち、対象融資を受けた事業者 対象融資 ①福井県経営安定資金（新型コロナウイルス対策分） 福井県経営安定資金（セーフティネット保証支援分） ②福井県新型コロナウイルス感染症件走支援資金 ③福井県経営安定資金（原材料・原油価格高騰対策分） 補給件数 ①126件 ②23件 ③6件</p>			一般財源	38,806

事業	テイクアウト・デリバリーサービス促進事業費	決算額	11,619	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(繰越明許) コロナ禍の影響を受けている飲食店等が、家族での夕食等を想定して販売するテイクアウト・デリバリー商品に対し、販売価格の差額分を補助しました。</p> <p>事業内容 参加事業者が販売するテイクアウト・デリバリー商品の金額に応じた額を補助（3,000円の商品には1,000円、5,000円の商品には1,500円、10,000円の商品には3,000円） 事業期間 令和4年3月16日～5月8日</p>			一般財源	11,619

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	中小企業者事業継続支援給付金	決算額	356,147	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少する企業等へ、事業の継続を支援するため、給付金を支給しました。		一般財源	153,370	
対象者 中小企業基本法第2条第1項に該当し、かつ、敦賀市内に本社を有する者で、一定の売上減少(20%以上)が認められる者		国庫支出金	202,777	
給付金	中小企業：400千円 個人事業主：200千円			
給付件数	中小企業：533件 個人事業主：694件			
支給金額	中小企業：213,200千円 個人事業主：138,800千円			

事業	消費喚起推進事業費	決算額	160,777	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
市内の消費拡大を図るため、福井県が実施する「ふく割」を活用した電子クーポン「つるが割」と「つるがプレミアム割」を発行しました。		一般財源	37,175	
使用枚数 つるが割(2,000円以上の会計で500円割引) 234,083枚		国庫支出金	123,602	
つるがプレミアム割(5,000円以上の会計で2,000円割引) 15,836枚				
経済効果 547,346,000円				

事業	企業立地促進基金積立金	決算額	370,006	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告		財源内訳		
企業立地の促進に要する財源を確保するため、企業立地促進基金に積立を行いました。		一般財源	-	
財源		国庫支出金	370,000	
電源立地地域対策交付金 370,000千円		財産収入	6	
基金運用利子 6千円				

事業	つるがの「食・味」情報発信事業費	決算額	1,100	
所属	観光交流課			
事業の成果報告		財源内訳		
【ふるさと応援基金活用事業】 情報発信力のある料理家に敦賀へ来てもらい、敦賀真鯛や昆布といった敦賀の名産品等を使った料理の様子や市内観光の様子などを撮影し、撮影した動画等をSNSにて発信してもらうことで敦賀の食に関する魅力を広くPRしました。		一般財源	-	
実施内容 ・敦賀の名産品を活用した体験や飲食店巡りなど市内観光の様子を投稿 ・敦賀の食材を活用したレシピ開発を行い、料理動画を投稿		繰入金	1,100	
SNS実績 ・YouTube 2本 ・Instagram 2本 ・Twitter 2本				

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	民宿等リニューアル支援事業費補助金	決算額	29,830	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>福井県が実施する補助事業を活用し、市内宿泊客の満足度向上及びリピーターの確保につなげることを目的として、北陸新幹線敦賀開業や今後のインバウンド観光客の増加を見据えた旅館・民宿の受入環境の整備に支援を行いました。</p> <p>実施内容 市内の従業員数が概ね10人程度の小規模旅館や簡易宿所を運営する事業者が行う誘客につながる受入環境整備に対して補助</p> <p>補助率 対象経費の2/3（県1/3、市1/3、事業者1/3）</p> <p>補助上限 1事業者あたり10,000千円</p> <p>補助実績 3件</p>			一般財源	915
			県支出金	14,915
			諸収入	14,000

事業	恐竜ホテル改修支援事業費補助金	決算額	2,036	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>福井県が実施する補助事業を活用し、市内における宿泊需要の創出を図るため、観光客に訴求する恐竜をモチーフとした仕様への宿泊施設の改修に支援を行いました。</p> <p>実施内容 市内で旅館・ホテル等を営む事業者が宿泊室・共有スペースを恐竜仕様に改修する経費に対して補助</p> <p>補助率 対象経費の2/3（県1/2、市1/6、事業者1/3）</p> <p>補助上限 1事業者あたり6,666千円</p> <p>補助実績 1件</p>			一般財源	508
			県支出金	1,528

事業	観光賑わい推進事業費	決算額	9,144	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 北陸新幹線敦賀開業1年前及び外国クルーズ船ウエステルダム号の寄港を契機とし、観光振興及び市内経済の活性化、並びに北陸新幹線沿線等の関係市町との相互交流を目的とした観光物産イベントを、市内まちづくり団体や商店街等の各プレイヤーが主催するイベントと連携して開催しました。</p> <p>開催時期 令和5年3月18日（土）、19日（日）、21日（火・祝）</p> <p>開催場所 敦賀駅前商店街、神楽町1丁目商店街 他</p> <p>開催内容 物販・観光PR等</p>			一般財源	-
			繰入金	9,144

事業	観光振興計画策定事業費	決算額	1,452	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>北陸新幹線敦賀開業に向け、観光における敦賀市の現況を踏まえ、短期間に集中し、実効性のある観光施策を進めるための指針として「敦賀市観光振興計画」を策定しました。</p> <p>計画期間 令和5年度から令和7年度まで</p>			一般財源	1,452

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	歴史遺産活用推進事業費	決算額	3,129	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
本市が有する2つの日本遺産「北前船」・「鉄道遺産」の構成文化財や近代化遺産等、本市ならではの歴史遺産を活用した観光振興に取り組み、本市の魅力発信及びさらなる観光客の誘致を図りました。			一般財源	3,129
経費内訳 ・報償費 889千円 (講師謝礼) ・旅費 222千円 (北前船寄港地フォーラム) ・需用費 1,045千円 (日本遺産パンフレット・ステッカー等増刷) ・役務費 550千円 (雑誌等への広告掲載) ・賃借料 119千円 (バス借上料) ・負担金 304千円 (北前船寄港地フォーラム)				

事業	広域観光推進事業費	決算額	11,412	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
嶺南市町や北前船寄港地等の関連のある市町と連携し、互いの観光資源の活用や情報発信を併せて行い、広域的な観光誘客策に取り組みました。			一般財源	5,462
負担金拠出先 ・福井県観光連盟 210千円 ・若狭湾観光連盟 2,077千円 ・敦賀・美浜・若狭広域観光推進会議 1,000千円 ・長浜市・敦賀市・南越前町観光連携協議会 5,524千円 ・北前船日本遺産推進協議会 500千円 ・日本海縦断観光ルート・プロジェクト推進協議会 500千円 ・北陸国際観光テーマ地区福井県地区推進協議会 206千円 ・「海湖と歴史の若狭路」発信事業実行委員会 715千円 ・若狭路アウトドアアクティビティ推進協議会 180千円 ・若狭湾サイクリングルート推進協議会 500千円			諸収入	5,950

事業	北陸新幹線敦賀開業誘客イベント開催事業費	決算額	5,000	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
北陸新幹線敦賀開業に向けた誘客促進と機運醸成を図るため、本市が有する観光資源を活用したイベントを開催しました。			一般財源	-
実施内容 オリンピックアスリートの村上佳菜子氏、田中刑事氏によるスケート実演、スケート教室、トークショー、北陸新幹線敦賀開業PRブース、嶺南市町PRブース 開催日 令和4年12月4日(日) 参加者 約600名(スケート教室の付添入場者含む)			県支出金	2,500
			諸収入	2,500

事業	地域おこし協力隊活動支援事業費	決算額	4,172	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
新たな視点での観光情報発信等を目的として、令和2年度に委嘱した地域おこし協力隊員の活動支援について(一社)敦賀観光協会に委託しました。			一般財源	4,172
人員 1名 委嘱期間 令和4年4月～令和5年3月				

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	観光協会事業費補助金	決算額	100,410	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 （一社）敦賀観光協会の事業を補助することにより、魅力的なイベントや効果的な観光PR等を実施しました。			一般財源	79,776
経費内訳			繰入金	20,634
<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会運営事業費補助金 74,841千円</li> <li>・松原臨時案内所運営事業費補助金 444千円</li> <li>・松原海水浴場運営事業費補助金 15,728千円</li> <li>・花火大会開催事業費補助金 4,906千円</li> <li>・敦賀観光協会ホームページ刷新事業費補助金 4,491千円</li> </ul>				

事業	観光二次アクセス向上事業費	決算額	21,015	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 敦賀市の玄関口となるJR敦賀駅から観光資源が集まる金ヶ崎周辺等への二次交通の利便性向上を図ることにより、本市を訪れる観光客の満足度向上につなげるため、ぐるっと敦賀周遊バスの運行事業費補助及びシェアサイクルの拡充等を行いました。			一般財源	7,279
経費内訳			県支出金	1,000
<ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 78千円（消耗品費）</li> <li>・委託料 4,101千円（シェアサイクル拠点の追加整備及び運用管理）</li> <li>・賃借料 3千円（シェアサイクル拠点用地借上料）</li> <li>・備品購入費 990千円（シェアサイクル6台の購入）</li> <li>・補助金 15,843千円（ぐるっと敦賀周遊バスの運行事業費補助）</li> </ul>			繰入金	10,736
			諸収入	2,000

事業	敦賀きらめき温泉改修事業費	決算額	10,748	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀きらめき温泉リラ・ポートについて、施設・設備の修繕を行いました。			一般財源	6,948
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>バーデプールサウナ室修繕</li> <li>ヒートポンプユニット修繕</li> <li>排水処理施設ポンプ等取替修繕</li> <li>バーデプール水中ポンプ修繕 等</li> </ul>		諸収入	3,800

事業	敦賀港貨物集荷推進事業費	決算額	41,158	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 敦賀港のポートセールス業務を実施した敦賀港国際ターミナル株式会社に対し、補助しました。また、敦賀港からコンテナ貨物等の輸出入を実施した業者に対し、補助しました。			一般財源	8,475
事業内容			繰入金	32,683
<ul style="list-style-type: none"> <li>①ポートセールス促進事業補助金</li> <li>②敦賀港利用拡大事業（荷主）補助金 39社</li> <li>③敦賀港利用拡大事業（定期航路船社）補助金 1社</li> <li>④敦賀港コンテナ物流トライアル事業補助金 5社</li> <li>⑤敦賀港内航利用拡大事業補助金 19社</li> </ul>				

# 01 一般会計

## 21 商工費

(千円)

事業	敦賀港定期航路活性化促進事業費補助金	決算額	4,734	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 敦賀港において、内貨・外貨航路を運航する船社に対し、10月～3月の冬季の取扱貨物量に応じて補助しました。</p> <p>補助対象 敦賀港を発着する定期航路を運航する事業者 補助内容 積載貨物量に応じた補助 補助実績 7社</p>			一般財源 繰入金	- 4,734

事業	人道の港敦賀事業費	決算額	14,124	
所属	人道の港発信室			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 人道の港敦賀ムゼウムの運営による本市の存在感を高めるため、世界各国の関係者等とのネットワーク拡充を図るとともに、国内6市町村が加入している杉原千畝ルート推進協議会等と連携して国内外への情報発信等を行いました。 また、展示内容の更なる充実を図るため、人道の港に関する調査研究等を行うとともに、企画展を4回開催したほか、米国及びカナダへ使節団を派遣し、現地関係者との面談等を通じてネットワークの拡充及び誘客促進を図りました。</p>			一般財源 繰入金	10,143 3,981

事業	ポーランド人道支援金	決算額	5,000	
所属	人道の港発信室			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>人道の港敦賀のエピソードを通じて本市とゆかりの深いポーランド共和国がウクライナからの避難民を長期に渡って受け入れていることを支援するため、社会福祉法人 福田会を通じてポーランド人道支援金を支出しました。</p>			一般財源 繰入金	- 5,000

事業	きらめきみなと館改修事業費	決算額	33,550	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 イベントホール用空調機の老朽化及び冷媒ガスの全廃を踏まえ、空調機（1基分）等の取替修繕を実施しました。</p> <p>実施内容 空調機取替修繕 西側SD取替修繕</p>			一般財源 繰入金	- 33,550

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	道路除雪費	決算額	189,525	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
積雪時における円滑な交通を確保するため、道路除雪等を行いました。			一般財源	169,006
実施期間 令和4年11月15日～令和5年3月31日 除雪延長 1,850路線 385.2km 歩道除雪 39路線 42.8km 除排雪出動日数 17日 委託業者 73社 使用除雪機械 177台 除雪機械関係経費 修繕料、賃借料 消雪施設関係経費 管理委託料、電気料等			国庫支出金	20,519

事業	除雪機械購入費補助金	決算額	7,066	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
継続的な除雪体制の確保及び強化を図るため、一定の要件を満たす事業者が道路除雪機械を購入する際の費用の一部を補助しました。			一般財源	7,066
対象事業者数 4事業者 補助対象機械 ホイールローダ 4台 補助率 購入費の3分の1（補助金額の上限200万円）				

事業	道路除雪情報発信事業費	決算額	8,562	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
除雪業務支援システムを導入し、除雪車に設置したGPS装置により除雪作業の進捗状況の確認が可能になりました。			一般財源	6,063
また、除雪車の位置情報を福井県が管理する「みち情報ネットふくい」に送信し、主要路線における除雪状況を市民に公開しました。			県支出金	2,499
GPS設置台数 178台 除雪状況公開路線数 7路線（中央沓見線、沓見金山線、呉羽木崎線、木崎線、公文名1号線、長沢山泉線、ふるさと夢街道）				

事業	道路維持修繕等事業費	決算額	162,122	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 交通の安全を確保するため、道路の維持補修等を行いました。			一般財源	94,843
工事内容 市内全域の道路維持補修工事、路面清掃、道路除草 道路排水施設修繕、舗装道補修工事等			市債	17,200
			繰入金	50,079

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	国道8号空間整備事業費	決算額	12,021	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 国の国道8号白銀交差点改良工事に伴い、賑わいを楽しみながら回遊できる歩行空間とするため、歩道舗装等の整備を行いました。			一般財源	834
			国庫支出金	6,787
			市債	4,400
業務内容 本町通り道路空間舗装工事(白銀交差点) 舗装工(インターロッキングブロック工) A=507m <sup>2</sup> 外				

事業	道路改良事業費(補助)	決算額	120,038	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許87,000千円) 歩行者等の安全を確保するため、主要幹線道路の整備を行いました。			一般財源	118
			国庫支出金	66,020
			市債	53,900
委託箇所 市道白銀清水線 (清水町1丁目外1) L=500.0m  工事箇所 市道三島港線 (三島町1丁目外4) L=600.1m 市道気比余座線 (舞崎町2丁目外3) L=235.5m 市道公文名1号線 (公文名) L=482.0m				

事業	道路改良事業費(単独)	決算額	31,522	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
安全で円滑な通行を確保するため、道路改良工事を行いました。			一般財源	12,722
			市債	18,800
委託箇所 市道木崎13号線外7線(木崎外6) L=390.0m 市道花城1号線(櫛川) L=80.0m  工事箇所 市道沓見2号線(沓見) L=25.0m 市道大比田3号線(大比田) L=8.0m 市道長谷1号線(長谷) L=33.5m 市道元比田4号線(元比田) L=5.1m 市道御名7号線(御名) L=17.3m 市道花城1号線(櫛川) L=75.0m  物件補償 市道公文名6号線外1線(公文名) 3件				

事業	道路側溝新設事業費	決算額	64,141	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
老朽化した側溝を新しく整備しました。			一般財源	4,441
			市債	59,700
委託箇所 市道山泉11号線外1線(山泉) L=105.0m 市道若葉2号線(若葉町2丁目) L=155.0m 市道松原9号線外1線(松原町) L=70.0m 市道中央1号線(中央町2丁目) L=120.0m 市道助生野25号線(萩野町) L=50.0m 市道野坂3号線外1線(野坂) L=115.0m  工事箇所 市道山泉14号線外2線(山泉) L=110.0m 市道若葉1号線外1線(若葉町2丁目) L=221.3m 市道和久野24号線外1線(和久野) L=93.7m 市道中央1号線(中央町2丁目) L=124.1m 市道櫛川11号線(櫛川) L=75.5m 市道78号線(清水町2丁目) L=29.5m				

## 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	消雪施設整備事業費	決算額	88,093	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
冬期間における安定的な車両通行を確保するため、消雪施設を整備しました。			一般財源	4,616
工事箇所	[補助] 市道公文名1号線(公文名) 送散水管布設 L=570.1m		国庫支出金	52,177
	[単独] 市道御名1号線 漏水修繕 1箇所 市道吉河4号線外 散水ノズル取替等 1式 刀根地区外 取水口浚渫 1式		市債	31,300

事業	舗装道新設事業費	決算額	4,376	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
安全で快適な道路環境を保つため、舗装道の整備を行いました。			一般財源	4,376
工事箇所	市道沓見2号線(沓見) L=25.0m 市道長谷1号線(長谷) L=33.5m 市道榎川11号線(榎川) L=107.9m			

事業	橋りょう診断業務費	決算額	9,339	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
橋りょうの長寿命化及び安全性を確保するため、橋りょう点検、点検データ登録管理を行いました。			一般財源	4,608
点検箇所	大城橋(相生町)外26橋	橋りょう点検業務 1式	国庫支出金	4,731
管理委託	橋りょう維持管理支援業務 27橋	点検データ登録管理等 1式		

事業	橋りょう長寿命化事業費	決算額	36,398	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許13,800千円) 老朽化した橋りょうの詳細設計及び改修工事を行いました。			一般財源	1,079
委託箇所	高橋(曾々木)外3橋	補修詳細設計 1式	国庫支出金	20,019
工事箇所	小畑橋(山)外3橋	伸縮装置設置工、断面補修工等 1式	市債	15,300

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	河川改良事業費（単独）	決算額	24,791	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
水害を防止・抑制するため、未改修区間の河川改良工事を行いました。 工事箇所 普通河川 三日川（横浜） 護岸工 L=179.2m			一般財源	91
			市債	24,700

事業	急傾斜地崩壊対策事業費負担金	決算額	9,632	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
県が行う急傾斜地崩壊対策事業の経費の一部を負担しました。 施工箇所 中の谷地区（立石） 観音地区（長谷） 市負担率 5%			一般財源	9,632

事業	みなと賑わい推進事業費	決算額	6,205	
所属	観光交流課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 クルーズ客船の誘致活動及び寄港時の歓迎イベントを行うことにより、敦賀港の賑わい創出や乗船客の市街地への誘導等を図りました。			一般財源	876
経費内訳 ・報償費 200千円（講師謝礼） ・旅費 302千円（クルーズ船社訪問等） ・需用費 55千円（消耗品費等） ・委託料 2,323千円（寄港イベント実施、シャトルバス運行等） ・負担金補助及び交付金 3,325千円（団体負担金、クルーズ船誘致補助金等）			国庫支出金	200
			繰入金	5,129

事業	駅前広場・交流施設運営事業費	決算額	10,048	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
駅前広場・交流施設について、施設の一体的な管理運営を行いました。 また、令和3年度の運営において、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、敦賀駅利用者が減少したことで、施設運営の主たる財源であるテナント売上による利用料金収入等が大きく減少したため、管理運営費不足分相当額を補てんしました。			一般財源	10,048
指定管理者 株式会社エコシステム 指定期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日 管理内容 清掃、保安警備、施設（設備・電気）保守管理点検、光熱水費等				

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	知育・啓発施設運営事業費	決算額	137,795	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>知育・啓発施設の管理運営を行いました。</p> <p>書籍購入費 76,987千円（債務負担行為【R3.12議会】）                  賃借料 29,803千円（債務負担行為【R1.6議会】）                  指定管理料 30,000千円</p> <p>指定管理者 丸善雄松堂・編集工学研究所共同企業体                  指定期間 令和4年7月1日～令和9年3月31日                  管理内容 書籍等の提供、イベント等の企画運営、清掃、保安警備                  光熱水費等</p>			一般財源	114,583
			財産収入	7,435
			諸収入	15,777

事業	第2環状道路ルート検討事業費	決算額	4,235	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>敦賀第2環状道路の事業化に向け、鉄道交差部の協議を行うため、市道171号線アンダーパス部の予備設計を行いました。</p> <p>業務内容                  ・JR線交差部予備設計業務                  分岐器の移設検討                  鉄道事業者(JR西日本(株))との協議                  概略設計費の算出</p>			一般財源	4,235

事業	福井ふるさと広域景観形成事業費	決算額	9,988	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>県が推進する「福井ふるさと広域景観軸（北陸新幹線沿線景観軸）」を活用し、福井原子力センターあっとほうむの屋上に、北陸新幹線敦賀駅や車両基地が眺望できる視点場を整備しました。</p> <p>工事内容                  ・視点場整備工事                  屋外用双眼鏡設置 N=3箇所                  案内看板設置 N=2箇所                  樹木伐採等</p>			一般財源	4,994
			県支出金	4,994

事業	大規模盛土調査事業費	決算額	2,772	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(繰越明許)                  国のガイドラインに基づき、計6箇所の大規模盛土造成地を対象に、第2次スクリーニング計画の作成を行いました。</p> <p>業務内容                  ・第2次スクリーニング計画策定 N=6箇所                  業務箇所                  ・色浜1箇所、泉ヶ丘町4箇所、疋田1箇所</p>			一般財源	1,386
			国庫支出金	1,386

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	街路事業費負担金	決算額	75,823	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
県が行う街路事業の経費の一部を負担しました。 施工箇所 県道敦賀駅東線(木ノ芽町~中) 市負担率 22.5%			一般財源	23
			市債	75,800

事業	都市公園整備事業費	決算額	4,200	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 公園利用者の安全性を確保し利便性を向上させるため、老朽化した遊具を更新しました。 業務内容 ・和久野第1公園遊具改築工事 遊具施設改築 1式			一般財源	-
			国庫支出金	2,100
			市債	2,100

事業	都市公園長寿命化計画策定事業費	決算額	7,100	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
都市公園施設の安全性向上及び効率的な維持管理の実現を目的とした長寿命化計画を策定するにあたり、現地調査等を行いました。 業務内容 ・敦賀市都市公園長寿命化計画策定に伴う調査業務 街区公園等 N=34箇所 近隣公園 N= 3箇所 総合公園 N= 2箇所 設計協議 1業務			一般財源	3,550
			国庫支出金	3,550

事業	多世代型ウェルネス広場整備事業費	決算額	81,090	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 総合運動公園ちびっこ広場において、老朽化した遊具の更新にあわせて、幼児から高齢者まで様々な世代が、楽しく体力づくりや健康づくりができる魅力ある公園、多世代型ウェルネス広場を整備しました。 工事内容 遊戯施設工、便施設工、休憩施設工、健康施設工、施設撤去工 等			一般財源	31,090
			県支出金	50,000

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	駅西地区土地活用事業費	決算額	458,851	
所属	都市政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許171,018千円) 令和4年9月の駅西地区供用開始に向けて、駅西広場公園の整備並びに知育・啓発施設の内装工事負担金の支出及び備品の購入を行いました。 また、駅西地区全体の完成式典を開催するため、負担金の支出を行いました。			一般財源	74,780
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅西地区公園〔広場〕整備工事                      (植栽工、修景施設整備工、雨水排水設備工、電気設備工等)</li> <li>・ 知育・啓発施設内装工事負担金</li> <li>・ 駅西地区土地活用事業 完成式典負担金</li> </ul>			国庫支出金	74,900
			市債	24,400
			繰入金	284,771

事業	北陸新幹線駅周辺施設整備事業費	決算額	324,905	
所属	新幹線整備課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許18,460千円) 北陸新幹線敦賀開業に向け、新幹線駅前広場等の整備を行いました。			一般財源	2,969
業務内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新幹線駅前広場整備業務委託(工事)</li> <li>・ 新幹線駅前広場都市施設整備業務委託(工事)</li> <li>・ 新幹線駅前広場キャノピー新設工事</li> <li>・ 新幹線駅前広場整備工事 外</li> </ul>			国庫支出金	159,941
			県支出金	1,210
			市債	7,300
			繰入金	3,314
			諸収入	150,171

事業	北陸新幹線駅周辺道路整備事業費	決算額	324,585	
所属	新幹線整備課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許312,586千円) 北陸新幹線敦賀開業に向け、市道吉河19号線等駅周辺道路の整備を行いました。			一般財源	12,763
業務内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 敦賀駅東線付帯道路整備業務委託(工事)</li> <li>・ 市道吉河19号線道路改良工事</li> <li>・ 市道吉河19号線A1橋台新設工事</li> <li>・ 市道吉河19号線A2橋台新設工事</li> <li>・ 市道吉河19号線上部工新設工事</li> <li>・ 市道吉河19号線事業用地購入</li> <li>・ 市道吉河19号線建物等物件移転補償 外</li> </ul>			国庫支出金	171,922
			市債	139,900

事業	北陸新幹線建設事業費負担金	決算額	93,084	
所属	新幹線整備課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許84,738千円) 北陸新幹線の本工事費及び付帯工事等に係る市負担金の支出を行いました。			一般財源	9,384
			市債	83,700

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	並行在来線関係経費	決算額	26,900	
所属	新幹線整備課			
事業の成果報告			財源内訳	
並行在来線準備会社設立に係る第2次出資金等を支出しました。			一般財源	26,900
並行在来線開業までのスケジュール 2019年 8月 出資金払込み(1次) 準備会社設立 2021年 10月 経営計画策定 2022年 7月 出資金払込み(2次) 株式会社ハピラインふくいに移行 2024年 3月 ハピラインふくい開業				

事業	北陸新幹線関連公共施設等整備事業費	決算額	53,886	
所属	新幹線整備課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許27,870千円) 北陸新幹線沿線集落において、円滑な事業の推進及び早期の工事完成を達成するため、各集落を支援することを目的とした整備を行いました。			一般財源	25,745
事業内容 ・市道越坂1号線道路改良工事 ・準用河川越坂川河川改修工事 ・市道椋曲1号線道路改良工事 ・余座地区外1農地整備工事 ・余座地区外1農道改修工事 外			県支出金	28,141

事業	定住促進住宅改修等支援事業費	決算額	3,470	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
本市への定住を促進するため、住宅リフォーム工事に要する費用の一部を補助しました。			一般財源	-
3世代ファミリー定住支援事業補助金 住宅リフォーム補助 2件			国庫支出金	2,681
新婚・子育て世帯と移住者等への住まい支援事業補助金 空き家リフォーム補助 4件			県支出金	789

事業	木造住宅耐震化促進事業費	決算額	1,878	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
木造住宅耐震化の促進を図るため、木造住宅耐震診断士の派遣や耐震改修費の補助を行いました。			一般財源	471
木造住宅耐震診断士派遣等業務委託料 対象件数 10戸			国庫支出金	938
伝統耐震診断士派遣等業務委託料 対象件数 2戸			県支出金	469
木造住宅耐震改修促進事業補助金 対象件数 1戸				

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	空き家等対策事業費	決算額	8,405					
所属	住宅政策課							
事業の成果報告			財源内訳					
(決算額のうち繰越明許1,609千円) 空き家対策として、行政代執行により特定空き家等を除却し、生活環境の保全を図りました。 また、老朽化した危険な空き家の解体費用の一部補助等を行いました。			一般財源	4,825				
			国庫支出金	2,378				
			県支出金	1,202				
特定空き家等解体撤去工事 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>敦賀市川崎町地係</td> <td>1戸</td> </tr> <tr> <td>敦賀市角鹿町地係</td> <td>1戸</td> </tr> </table>			敦賀市川崎町地係	1戸	敦賀市角鹿町地係	1戸		
敦賀市川崎町地係	1戸							
敦賀市角鹿町地係	1戸							
空き家・空き地情報バンク成約奨励金 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>対象件数</td> <td>4件</td> </tr> </table>			対象件数	4件				
対象件数	4件							
空き家家財道具等処分補助金 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>対象件数</td> <td>2件</td> </tr> </table>			対象件数	2件				
対象件数	2件							
空き家診断補助金 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>対象件数</td> <td>1件</td> </tr> </table>			対象件数	1件				
対象件数	1件							
空き家適正管理促進事業補助金 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>対象件数</td> <td>2件</td> </tr> </table>			対象件数	2件				
対象件数	2件							
老朽危険空き家等除却支援事業補助金 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>対象件数</td> <td>8戸</td> </tr> </table>			対象件数	8戸				
対象件数	8戸							

事業	建築物耐風対策支援事業費	決算額	922			
所属	住宅政策課					
事業の成果報告			財源内訳			
瓦屋根の強風対策を促進するため、瓦屋根診断技士等の派遣及び耐風改修費の補助を行いました。			一般財源	461		
			国庫支出金	461		
瓦屋根診断士等派遣業務委託料 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>対象件数</td> <td>6件</td> </tr> </table>			対象件数	6件		
対象件数	6件					
瓦屋根耐風改修支援補助金 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>対象件数</td> <td>2件</td> </tr> </table>			対象件数	2件		
対象件数	2件					

事業	居住支援協議会活動支援事業費	決算額	232	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
住宅確保要配慮者（低額所得者、高齢者、障がい者等）の賃貸住宅入居促進のため、「住宅確保要配慮者居住支援協議会」を設立するにあたり、設立準備会を開催し、同協議会の設立方法や運営方法を検討しました。			一般財源	-
			国庫支出金	232
居住支援協議会設立準備会 開催概要				
第1回（開催日）令和4年 8月31日 参加者数 15名				
第2回（開催日）令和4年12月14日 参加者数 15名				
第3回（開催日）令和5年 2月15日 参加者数 14名				

事業	市営住宅補修事業費	決算額	14,146	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀市公営住宅等長寿命化計画に基づく市営住宅の補修工事により、住環境の整備充実を図りました。			一般財源	-
			使用料手数料	14,146
内容				
令和4年度和久野住宅1号棟電気温水器取替修繕				
令和4年度中耐住宅非常照明器具取替工事				
令和4年度市営住宅外灯等取替工事				

# 01 一般会計

## 24 土木費

(千円)

事業	市営住宅改修事業費	決算額	134,489	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(決算額のうち繰越明許50,998千円)          敦賀市公営住宅等長寿命化計画に基づく市営住宅の改修工事等により、住環境の向上を図りました。</p> <p>工事 外壁改修工事(桜ヶ丘6号棟)          屋上防水改修工事(新津内住宅1・3号棟、三楽園住宅4号棟)          給水管取替工事(東洋住宅1・2号棟)          宅内給水配管取替工事(東洋住宅3・4号棟、三楽園住宅8・10号棟)          避難ハッチ取替工事(桜ヶ丘住宅6号棟)          エレベーター戸開走行保護装置取付等修繕(和久野住宅5号棟)          令和4年度市営住宅浴室給湯設備修繕(29戸)</p> <p>委託 耐震補強工事設計委託業務(三楽園住宅4・6号棟)</p>			一般財源	343
			国庫支出金	76,046
			市債	58,100

事業	市営住宅解体整備事業費	決算額	49,692	
所属	住宅政策課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>老朽化した市営住宅の解体や住宅の移転促進を行うことにより、安心で安全な住環境の整備を図りました。</p> <p>金ヶ崎住宅解体工事 1棟20戸          桜ヶ丘住宅解体工事 4棟20戸</p> <p>移転補償金          ・新津内住宅 1件          ・三楽園住宅 4件          ・桜ヶ丘住宅 2件          計 7件</p>			一般財源	49,692

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	「知・徳・体」充実事業費	決算額	1,227
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>幼児教育から中学校修了までの学びをつなぐ「敦賀市『知・徳・体』令和プラン」や令和7年度までの教育行政の具体的な施策を定めた「敦賀市教育振興基本計画」等に基づき、子どもたちの社会性を育み、学力の向上とそれに必要な教職員の資質向上に取り組みました。</p> <p>研修会講師謝礼 129,700円            敦賀市「知・徳・体」令和プラン改訂版 246,400円            先生のためのワークブック印刷 277,200円            家庭学習ガイド印刷 401,302円            保幼小連携推進のためのバス借上料 118,800円            小規模特認校チラシ 42,350円            その他消耗品 11,392円</p>		一般財源	1,227

事業	働き方改善推進事業費	決算額	9,656
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>教員の業務負担を軽減するため、授業や実験に使用する教材等の準備、資料等の印刷など細かな業務を支援する学校運営支援員を配置しました。            また、部活動面での教員の負担軽減を図るため、単独で部活動の指導や引率ができる部活動指導員を配置しました。</p> <p>配置人数 学校運営支援員 40人            部活動指導員 6人</p>		一般財源 県支出金	3,317 6,339

事業	地域教育コミュニティ推進事業費	決算額	6,541
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>「生きる力」の育成を基本とし、特色ある教育、特色ある学校づくりを推進するため、学校が地域や家庭と連携し、互いに教育力や情報を提供し合い、一体となって教育力の向上を図りました。</p> <p>地域教育コミュニティ推進研究事業 4,463,156円 (15団体)            中学生の社会体験活動事業 209,078円 (全中学2年生)            小中接続研究推進事業 984,595円 (全中学校区)            学力向上推進事業 883,939円 (4団体)</p>		一般財源	6,541

事業	スクールバス運行費	決算額	62,097
所属	学校教育課		
事業の成果報告		財源内訳	
<p>スクールバス等を運行し、遠距離通学者の安全確保と保護者の経費負担の軽減を図りました。</p> <p>運行実績 角鹿小学校 (東浦地区 23人、東郷地区 84人)            松原小学校 (西浦地区 11人)            中郷小学校 (西愛発地区 8人、東愛発地区 9人、中郷地区 4人)            気比中学校 (西愛発地区 3人、東愛発地区 4人、中郷地区 1人)            角鹿中学校 (東浦地区 16人、東郷地区 5人)            松陵中学校 (西浦地区 9人)            計 177名 (小学校 139人、中学校 38人)</p>		一般財源 国庫支出金	57,664 4,433

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	ソーシャルワーカー配置事業費	決算額	2,873	
所属	学校教育課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>様々な環境的要因により学校生活に不適應を起こしている児童・生徒及び保護者との関わりを持ち、環境の改善を図るため、スクールソーシャルワーカーを配置し、関係機関との連携を行いました。</p> <p>配置人数 2人 市内小中学校への訪問 171回</p>		一般財源	17	
		県支出金	2,856	

事業	ふるさとの魅力発信推進事業費	決算額	791	
所属	学校教育課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>事前学習や校外学習を通して、ふるさとの歴史や魅力を学び、地域の魅力を発信する各小中学校のCMの作成事業に対して補助を行いました。</p> <p>補助額 790,525円(市1/2、県1/2) 実施校 4校(敦賀西小学校、敦賀南小学校、中郷小学校、気比中学校)</p>		一般財源	396	
		県支出金	395	

事業	教育相談支援事業費	決算額	4,373	
所属	学校教育課			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>保護者や学校等関係機関と連携を図りながら、不登校・いじめなど児童・生徒の抱える問題を総合的に解決し、学校復帰を支援するため、ハートフル・スクールにスクールカウンセラー、教育相談支援員を配置しました。</p> <p>スクールカウンセラー 配置人数 1人 配置日 月3回 教育相談支援員 配置人数 2人 配置日 月曜日から金曜日まで(祝日は休業) 時間 午前9時から午後4時まで</p>		一般財源	4,373	

事業	学校給食材料費	決算額	163,757	
所属	学校給食センター			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>安心安全で魅力ある学校給食を児童生徒に提供するために、品質が確保された食材を購入しました。</p> <p>食数 【小学校】 467,930食 【中学校】 259,545食 【幼稚園】 4,455食 合計 731,930食</p> <p>対象校 【小学校】 敦賀西、角鹿、中央、中郷、粟野 (米飯のみ) 敦賀南、粟野南 【中学校】 角鹿、粟野 (米飯のみ) 気比、松陵 【幼稚園】 敦賀北</p>		一般財源	11,090	
		県支出金	53	
		諸収入	152,614	

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	学校給食あり方検討経費	決算額	233	
所属	学校給食センター			
事業の成果報告			財源内訳	
「学校給食あり方検討委員会」を設置し、学校給食センターの今後の整備方針等について検討を行いました。			一般財源	233
実施回数	5回			
実施期間	令和4年10月～令和5年3月			
検討内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食センターの建替えの可否と整備方針について</li> <li>・学校給食の実施方式（自校調理方式、センター方式）のあり方について</li> <li>・その他学校給食に関し必要な事項</li> </ul>			

事業	校舎等改良及び補修事業費	決算額	37,600	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 (小学校費) 各小学校の校舎内外の改修等を行いました。			一般財源	5,849
			繰入金	31,751
	敦賀西小学校外壁調査委託	1,958,000円		
	東浦小中学校アスベスト分析調査委託	165,000円		
	敦賀西小学校体育館屋根内樋防水・ギャラリー天井改修工事	9,086,000円		
	黒河小学校体育館屋根改修及び内樋防水改修工事	20,020,000円		
	敦賀南小学校校内通路舗装工事	4,072,200円		
	敦賀西小学校家庭科室床改修工事	1,006,500円		
	中央小学校南側門扉改修工事	1,292,500円		

事業	小学校校舎等改修事業費	決算額	24,255	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 粟野小学校体育館の改修等を行いました。			一般財源	1,613
			国庫支出金	7,642
			市債	15,000
	粟野小学校体育館照明器具取替修繕(LED化)	5,445,000円		
	粟野小学校体育館床等改修工事	18,810,000円		

事業	学校給食食材費高騰対策事業費	決算額	2,811	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
(小学校費) 新型コロナウイルス感染症や物価高騰による食材費高騰への補助を行い、小学校給食の円滑な実施を図りました。			一般財源	2,811
対象者	自校給食校の児童1,352名			
対象校	敦賀南小、松原小、沓見小、東浦小、粟野南小、黒河小			

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	学校支援員配置事業費	決算額	30,443	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
(小学校費) 児童の教育環境を充実させるため、学習活動や日常生活において学級担任等と連携しながら支援を行う各支援員を配置しました。			一般財源	30,443
配置人数	学校支援員 12人 学校図書館支援員 9人 小学校外国語活動支援員 10人			

事業	要保護、準要保護児童就学援助費	決算額	25,895	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
(小学校費) 経済的理由により就学困難な児童の保護者に対し学用品費等の補助を行い、義務教育の円滑な実施を図りました。			一般財源	25,883
対象者	経済的理由により就学困難な児童の保護者	国庫支出金	12	
援助費の種類	学用品・通学用品費、新入学学用品・通学用品費、学校給食費、修学旅行費、校外活動費、医療費			
支給方法	年3回、各長期休暇前に口座振込または学校長を経由し現金支給			
認定児童数	345名			

事業	小中一貫校整備事業費	決算額	254,477	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許250,801千円) 角鹿小中学校のサブアリーナ新築工事を行うとともに、その供用開始に必要なとなる備品の購入等を行いました。			一般財源	3,976
			国庫支出金	132,301
			市債	118,200
サブアリーナステージ演台修繕	77,000円			
サブアリーナ新築工事検査手数料等	500,670円			
サブアリーナ新築建築工事	229,101,200円			
サブアリーナ新築電気工事	14,019,900円			
サブアリーナ新築機械工事	7,680,200円			
サブアリーナ備品購入(カーテン、舞台幕等)	3,098,210円			

事業	校舎等改良及び補修事業費	決算額	47,685	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】			一般財源	3,251
(中学校費)			市債	28,000
各中学校の校舎内外の改修等を行いました。			繰入金	16,434
松陵中学校体育館照明器具取替修繕(LED化)	10,450,000円			
気比中学校体育館照明器具取替修繕(LED化)	11,253,000円			
粟野中学校体育館照明器具取替修繕(LED化)	9,438,000円			
粟野中学校アスベスト分析調査委託	110,000円			
気比中学校体育館屋根塗装改修及び内樋防水改修工事	14,608,000円			
粟野中学校北校舎屋上一部防水改修工事	1,287,000円			
気比中学校校内通路舗装補修工事	539,000円			

## 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	中学校給排水設備改修事業費	決算額	65,560	
所属	教育総務課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 粟野中学校のトイレ改修(洋式化・ドライ化等)を行いました。  粟野中学校便所改修建築第1期工事 41,250,000円 粟野中学校便所改修機械第1期工事 24,310,000円			一般財源	12,773
			国庫支出金	17,787
			市債	35,000

事業	学校給食食材費高騰対策事業費	決算額	1,809	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
(中学校費) 新型コロナウイルス感染症や物価高騰による食材費高騰への補助を行い、中学校給食の円滑な実施を図りました。  対象者 自校給食校の生徒891名 対象校 気比中、松陵中、東浦中			一般財源	1,809

事業	学校支援員配置事業費	決算額	17,787	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
(中学校費) 生徒の教育環境を充実させるため、学習活動や日常生活において学級担任等と連携しながら支援を行う各支援員を配置しました。  配置人数 学校支援員 5人 学校図書館支援員 4人 学級復帰支援員 1人 小中一貫学校支援員 2人			一般財源	17,787

事業	要保護、準要保護生徒就学援助費	決算額	19,771	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
(中学校費) 経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対し学用品費等の補助を行い、義務教育の円滑な実施を図りました。  対象者 経済的理由により就学困難な生徒の保護者 援助費の種類 学用品・通学用品費、新入学用品・通学用品費、 学校給食費、修学旅行費、校外活動費、医療費 支給方法 年3回、各長期休暇前に口座振込または学校長を経由し現金支給 認定生徒数 176名(被災生徒を含む)			一般財源	19,613
			国庫支出金	158

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	幼稚園給食運営費	決算額	4,570	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>公立幼稚園の安全安心な給食を維持、向上するために必要な経費の支出を行いました。また、新型コロナウイルス感染症や物価高騰による食材費高騰への補助を行い、公立幼稚園給食の円滑な実施を図りました。</p> <p>食材費高騰補助 対象人数 27名 対象施設 松陵幼稚園</p>			一般財源	3,133
			県支出金	99
			諸収入	1,338

事業	施設型給付事業費	決算額	222,067													
所属	学校教育課															
事業の成果報告			財源内訳													
<p>子ども・子育て支援新制度に移行した「幼稚園」「認定こども園」に対して、施設型給付費を交付し、幼児教育の振興を図りました。</p> <p>対象施設</p> <table border="0"> <tr> <td>敦賀教会幼稚園</td> <td>71,106,164円</td> </tr> <tr> <td>早翠幼稚園</td> <td>35,132,265円</td> </tr> <tr> <td>第二早翠幼稚園</td> <td>81,410,454円</td> </tr> <tr> <td>さみどり保育園</td> <td>3,827,010円</td> </tr> <tr> <td>新和さみどり保育園</td> <td>29,579,230円</td> </tr> <tr> <td>神谷こども園</td> <td>1,011,972円</td> </tr> </table>			敦賀教会幼稚園	71,106,164円	早翠幼稚園	35,132,265円	第二早翠幼稚園	81,410,454円	さみどり保育園	3,827,010円	新和さみどり保育園	29,579,230円	神谷こども園	1,011,972円	一般財源	72,915
敦賀教会幼稚園	71,106,164円															
早翠幼稚園	35,132,265円															
第二早翠幼稚園	81,410,454円															
さみどり保育園	3,827,010円															
新和さみどり保育園	29,579,230円															
神谷こども園	1,011,972円															
			国庫支出金	80,611												
			県支出金	68,541												

事業	一時預かり等事業費	決算額	5,395	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>仕事と子育ての両立を支援するため、通常の教育時間の前後や長期休業期間中など主に昼間において一時預かり事業を実施する私立幼稚園及び認定こども園に対し、利用実績に応じて交付金を交付しました。</p> <p>また、幼児教育無償化に伴い、施設等利用費（無償化給付分）を保護者に支払いました。</p> <p>実施施設 敦賀教会幼稚園、早翠幼稚園、第二早翠幼稚園</p>			一般財源	1,647
			国庫支出金	2,040
			県支出金	1,708

事業	保育士等処遇改善事業費補助金	決算額	2,786	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>幼稚園教諭等の処遇改善として、私立幼稚園及び認定こども園に対し補助を行いました。</p> <p>対象施設 敦賀教会幼稚園、早翠幼稚園、第二早翠幼稚園、さみどり保育園 新和さみどり保育園 対象期間 令和4年4月～令和4年9月</p>			一般財源	-
			国庫支出金	2,786

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	幼児教育・保育自然体験等支援事業費	決算額	108	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>幼稚園・認定こども園において、園児の健全な発育を促すため、地域の特色を活かした幅広い生活体験や自然体験等に関する事業を実施・支援しました。</p> <p>対象児 5歳児 対象園 公立幼稚園(2園) 私立幼稚園、認定こども園(2園) 内 容 ・国立若狭湾青少年自然の家で実施される「わかさわんしぜんはともだち」 海、森・山の体験又は市内での自然生活体験 ・市内での芸術体験</p>			一般財源	108

事業	私立認定こども園物価高騰対策事業費	決算額	933	
所属	学校教育課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>物価高騰による食材費、電気料金の増加について、私立認定こども園に対し、経営の安定化を図るため、支援金を交付しました。</p> <p>支給対象 私立幼稚園型認定こども園 1園(2号、3号認定児童) 私立幼保連携型認定こども園 1園</p> <p>※私立幼稚園及び認定こども園(幼稚園型)の1号認定児童については県が直接支援</p>			一般財源	717
			県支出金	216

事業	高等教育修学支援事業費補助金	決算額	10,777	
所属	ふるさと創生課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>大学等における修学の支援に関する法律に基づき、低所得者世帯等の学生の大学進学にかかる入学金及び授業料を減免し、その費用を大学法人に対して補助しました。</p> <p>支援者数 28名</p>			一般財源	10,777

事業	生涯学習センター管理運営費	決算額	4,818	
所属	公民館			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>市民の生涯にわたる学習活動を推進し、市民の教養の向上及び生活文化の振興を図るため、生涯学習センターの管理運営を行いました。また、談話室を学生が学習や交流を目的に自由に使用したり、幅広い世代の人が休憩や食事場所として利用できる「生涯学習スペース」として改修しました。</p> <p>需用費(消耗品費、施設修繕料) 3,644千円 役務費(電話料金) 180千円 備品購入費(生涯学習スペース等備品) 994千円</p>			一般財源	4,637
			使用料手数料	181

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	放課後地域子ども教室推進事業費	決算額	789	
所属	公民館			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>小学校の全児童を対象に、安全安心な活動場所を確保し、家庭・学校・地域が一体となつて、児童に学習や様々な体験、交流活動の機会を提供するために放課後地域子ども教室を開催しました。</p> <p>実績 延べ1,620人 (216回)</p>		一般財源	324	
		県支出金	451	
		諸収入	14	

事業	地域コミュニティ推進事業費	決算額	920	
所属	公民館			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>地区住民主導で、地域活性化、世代間交流、防災等の事業を通して、地域振興に取り組む地区の組織に対し、コミュニティ運営事業交付金を交付し、地域コミュニティ活動を支援しました。</p> <p>交付実績 粟野コミュニティ運営協議会 400千円 東浦コミュニティ運営協議会 220千円 北コミュニティ運営協議会 300千円</p>		一般財源	920	

事業	図書購入費	決算額	13,000	
所属	図書館			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 市民の要望・リクエストに応え、あらゆる分野の資料や情報を収集し、蔵書の充実に努めました。</p> <p>購入図書 郷土 64冊 技術 375冊 総記 99冊 産業 178冊 哲学 156冊 芸術 250冊 歴史 390冊 言語 72冊 社会科学 533冊 文学 1,556冊 自然科学 408冊 児童書 2,646冊</p> <p>購入図書 合計 6,727冊</p>		一般財源 繰入金	- 13,000	

事業	ブックスタート事業費	決算額	588	
所属	図書館			
事業の成果報告		財源内訳		
<p>7ヶ月児の親に、ブックスタートパック（絵本2冊、トートバッグ等）の配布を通じて、絵本の読み聞かせの方法等をアドバイスすることによって、ふれあうことの大切さを伝えました。</p> <p>実施回数 図書館 11回 粟野子育て支援センター 11回 合計 22回</p> <p>参加人数 図書館 166人 粟野子育て支援センター 161人 合計 327人</p> <p>参加率 77.7% (対象者数 421人)</p>		一般財源	588	

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	図書館空調冷却水配管等修繕費	決算額	5,099										
所属	図書館												
事業の成果報告		財源内訳											
図書館3階機械室において空調設備の冷却水配管が破損し、漏水が発生したため、修繕を行いました。		一般財源	5,099										
修繕内訳 <table style="display: inline-table; vertical-align: top; margin-left: 20px;"> <tr><td>アスベスト分析業務</td><td>110千円</td></tr> <tr><td>冷却水配管修繕</td><td>948千円</td></tr> <tr><td>消防設備修繕</td><td>280千円</td></tr> <tr><td>照明器具修繕</td><td>500千円</td></tr> <tr><td>天井仕上修繕</td><td>3,261千円</td></tr> </table>		アスベスト分析業務	110千円	冷却水配管修繕	948千円	消防設備修繕	280千円	照明器具修繕	500千円	天井仕上修繕	3,261千円		
アスベスト分析業務	110千円												
冷却水配管修繕	948千円												
消防設備修繕	280千円												
照明器具修繕	500千円												
天井仕上修繕	3,261千円												

事業	文化芸術企画支援事業費	決算額	4,578
所属	文化振興課		
事業の成果報告		財源内訳	
舞台芸術文化の振興と向上のため、演劇や音楽、伝統芸能などの舞台芸術事業を自主的に企画・実施する団体を公募し、支援しました。		一般財源	4,578
文化芸術事業企画審査委員会 謝礼金 58,500円 団体補助金 ・敦賀市高校生合同文化祭 ～TonTeen2022～ 1,000,000円 ・Youth Spirit of Dance -The Story of Siberian Children- 3,000,000円 ・友愛コンサート2022 519,000円			

事業	つるが芭蕉紀行開催事業費	決算額	1,030
所属	文化振興課		
事業の成果報告		財源内訳	
「杖措きの地 敦賀」を広くPRし、俳句を通して文化振興を図るため、敦賀俳句作家協会が主催する「奥の細道つるが芭蕉紀行全国俳句大会」事業に補助しました。		一般財源	1,030
第19回全国俳句大会 ※新型コロナウイルスの影響により、事前投句のみ実施。 (当日大会(=吟行会、講演会、当日投句)は中止。) 募集期間 令和4年6月1日から8月31日 投句数 事前投句 854句(237名) 当日投句 なし こどもの部 1,872句(1,800名)			

事業	柴田氏庭園保存修理事業費	決算額	85,432
所属	文化振興課		
事業の成果報告		財源内訳	
国指定名勝「柴田氏庭園」を保存・活用するため、保全整備委員会を開催して助言及び指導を得ながら、整備を行いました。		一般財源	6,939
事業内容		国庫支出金	36,895
<ul style="list-style-type: none"> <li>・柴田氏庭園保全整備委員会の開催(1回)</li> <li>・庭園内建造物の保存修復工事及び工事監理</li> <li>・庭園植栽整備指導及び植栽整備工事</li> <li>・柴田氏庭園エントランス部整備工事</li> <li>・展示備品、展示用レプリカ、解説板作成</li> <li>・駐車場トイレ整備工事</li> <li>・駐車場舗装工事</li> <li>・整備報告書作成、刊行(300部)</li> </ul>		県支出金	12,298
		市債	29,300

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	文化財保存活用地域計画策定事業費	決算額	3,557	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
文化財保存活用地域計画を策定するため、各種調査、協議会等を実施しました。			一般財源	661
事業内容 ・文化財保存活用地域計画策定協議会の開催 2回 ・計画策定のための情報整理 ・指定文化財の現況調査 ・地域ワークショップの開催 1回 (北地区)			国庫支出金	2,896
事業費内訳 報酬 546千円 (パートタイム会計年度任用職員) 報償費 78千円 (協議会委員謝礼) 旅費 18千円 (委員会出席旅費) 委託料 2,915千円 (計画策定支援業務委託)				

事業	史跡武田耕雲齋等墓活用整備事業費	決算額	35,385	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
国指定史跡「武田耕雲齋等墓」の保全及び教育・観光への活用を図るため、史跡範囲内の支障木の伐採を行うとともにガイダンス施設の実施設計を行いました。また、市指定文化財建造物である水戸烈士記念館(旧緋蔵)の移築復原工事を行いました。			一般財源	5,627
事業内容 ・史跡武田耕雲齋等墓保存整備委員会の開催 1回 ・史跡範囲内の支障木伐採 ・水戸烈士記念館(旧緋蔵)の移築復原工事 ・史跡ガイダンス施設の実施設計			国庫支出金	1,994
			県支出金	664
			市債	27,100

事業	西福寺文化財保存修理事業費補助金	決算額	1,728	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
西福寺が実施する文化財建造物(御影堂・庫裏・玄関)の保存修理事業を支援しました。			一般財源	1,728
補助事業者 宗教法人 西福寺  令和4年度事業内容(15年事業の1年目) ・御影堂仮設覆屋設置工事 ・設計監理業務委託  補助額 1,728千円 ※国宝重要文化財等保存・活用事業費国庫補助金の随伴補助				

事業	国宝朝鮮鐘保存整備事業費補助金	決算額	614	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 国宝朝鮮鐘の保存修理事業を支援しました。			一般財源	614
補助事業者 宗教法人 常宮神社  事業内容 国宝朝鮮鐘の保存修理(クリーニング及び防錆処理)  補助額 614千円 ※国宝重要文化財等保存・活用事業費国庫補助金の随伴補助				

## 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	食文化ストーリー創出・発信事業費	決算額	13,915	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
敦賀の伝統産業である「おぼろ昆布加工技術」について、その文化財的価値を調査するとともに、保護継承に向けた取り組みや情報発信を実施しました。			一般財源	6,231
			国庫支出金	7,684
事業内容				
・おぼろ昆布加工技術に関する調査、研究（龍谷大学政策学部との共同研究）				
・北前船寄港地フォーラムinバリとタイアップした仏国でのPR				
事業費内訳				
旅費 5,206千円（北前船寄港地フォーラム参加旅費）				
需用費 335千円（試食用昆布、フォーラム関係消耗品等）				
役務費 87千円（フォーラム物品輸送費等）				
委託料 5,405千円（龍谷大学共同研究、フォーラム現地手配等委託）				
使用料及び賃借料 795千円（Wi-fi・国際携帯電話使用料、移動車両借上等）				
負担金補助及び交付金 2,084千円（フォーラム参加負担金）				
公課費 3千円（輸送荷物関税）				

事業	文化振興課分室移転関係経費	決算額	4,907	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
文化振興課分室の老朽化に伴い、機能を旧威新小学校に移転しました。			一般財源	4,907
事業内容				
旧威新小学校部分修繕				
・シャワー設備撤去				
・水道設備修繕				
文化振興課分室の機能移転				
・収蔵出土品移送（文化財石造物含む）				
・展示ケース分解運搬				

事業	青少年補導活動費	決算額	2,360	
所属	少年愛護センター			
事業の成果報告			財源内訳	
年間を通じ補導員による少年補導活動を行い、帰宅指導などの声かけを行いました。			一般財源	2,083
			県支出金	277
補導巡視体制 2班程度／日 15時～21時の間で1回2時間				
補導実施状況 年間287日、主に2人1組で年間551回の巡視（延1,108人出務）				
声かけ人数 年間延550人				

事業	市民文化センター運営事業費	決算額	66,536	
所属	文化振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
令和元年度から指定管理者制度を導入し、施設の管理運営を行いました。			一般財源	66,536
指定管理者 株式会社ケイミックスパブリックビジネス				
指定期間 平成31年4月1日～令和5年3月31日				

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	プラザ萬象改修事業費	決算額	22,993	
所属	プラザ萬象			
事業の成果報告			財源内訳	
プラザ萬象において、経年劣化により老朽化した施設及び機器等を改修しました。			一般財源	13,593
改修内容			市債	9,400
プラザ萬象南面外壁及びエントランス床改修工事 19,528千円				
電話交換機取替修繕 3,465千円				

事業	博物館展示用ケース等購入費	決算額	19,086	
所属	博物館			
事業の成果報告			財源内訳	
【ふるさと応援基金活用事業】 文化財の展示ケースを新設し、博物館の展示機能を拡充しました。			一般財源	13,903
【事業内容】			繰入金	5,183
展示ケース2台製造及び設置 18,920千円				
美術品展示用パネル等購入 166千円				

事業	「白木のあゆみ」保存活用事業費	決算額	650	
所属	博物館			
事業の成果報告			財源内訳	
平成30年に寄贈を受けた『白木のあゆみ』外地域の記録について、広く公開し活用を図るため、影印本『白木の里』を発行しました。			一般財源	650
【事業内容】				
令和4年度 『白木のあゆみ』地誌『白木の里2』影印本発行 616千円				
郵便料 34千円				
令和3年度 『白木のあゆみ』地誌の部デジタル画像撮影業務				
『白木のあゆみ』地誌『白木の里』影印本発行				
令和元年度 『白木のあゆみ』アーカイブ化コンサル業務				

事業	みなとつるが山車会館魅力向上事業費	決算額	55,079	
所属	みなとつるが山車会館			
事業の成果報告			財源内訳	
(決算額のうち繰越明許25,025千円)			一般財源	12,513
【ふるさと応援基金活用事業】 山車の魅力を広く発信するため、施設整備等を行いました。			県支出金	27,539
【事業内容】			繰入金	15,027
・敦賀の祭り映像制作、デジタルディスプレイ整備				
・常設展示リニューアル整備 ・Wi-Fi整備 ・ノベルティ作成				
(繰越事業)				
・スクリーンシッター機器改修				
・展示パネルの更新 ・山車PR壁面看板整備				

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	総合型地域スポーツ活動推進事業費	決算額	1,215	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>市民のスポーツへの参加を促進するため、各種スポーツ教室の開催、ニュースポーツの普及等を行いました。また、生涯スポーツの推進を図るため、多世代の多様な参加者が交流できる「総合型地域スポーツクラブ」の育成及び活動を支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般・中高年向けの各種スポーツ教室の開催 エクササイズ、アクアエクササイズ、テニス、スキー</li> <li>・ニュースポーツの普及のための各種教室・交流事業の開催 ショートテニス教室、スティックリング教室、ニュースポーツ体験王国</li> <li>・総合型地域スポーツクラブ運営補助（1団体）：敦賀北スポーツクラブ</li> <li>・スポーツ情報の提供 行政チャンネル、広報つるが等で、各教室・クラブに関する情報の提供</li> </ul>			一般財源	1,215

事業	スポーツレベルアップ事業費	決算額	5,660													
所属	スポーツ振興課															
事業の成果報告			財源内訳													
<p>スポーツレベルを高めるため、ジュニア層の育成強化に対して補助を行うとともに、著名な講師を招聘し、指導者や選手のためにセミナーを開催しました。 また、全国大会等に出場する選手、指導者の激励等を行うとともに、優秀な成績を収めた団体に対し、強化費等経費の補助を行いました。</p> <table border="0"> <tr> <td>全国大会出場選手激励事業</td> <td>個人110名、団体21団体</td> </tr> <tr> <td>優秀選手市長表彰事業</td> <td>個人2名、団体1団体</td> </tr> <tr> <td>優秀指導者招聘事業</td> <td>令和5年2月3日～5日</td> </tr> <tr> <td>・スポーツリーダーセミナー</td> <td>延べ参加者 40名</td> </tr> <tr> <td>・コンディショニングセミナー</td> <td>延べ参加者 272名</td> </tr> <tr> <td>強化指定種目補助事業</td> <td>7団体</td> </tr> </table>			全国大会出場選手激励事業	個人110名、団体21団体	優秀選手市長表彰事業	個人2名、団体1団体	優秀指導者招聘事業	令和5年2月3日～5日	・スポーツリーダーセミナー	延べ参加者 40名	・コンディショニングセミナー	延べ参加者 272名	強化指定種目補助事業	7団体	一般財源	5,660
全国大会出場選手激励事業	個人110名、団体21団体															
優秀選手市長表彰事業	個人2名、団体1団体															
優秀指導者招聘事業	令和5年2月3日～5日															
・スポーツリーダーセミナー	延べ参加者 40名															
・コンディショニングセミナー	延べ参加者 272名															
強化指定種目補助事業	7団体															

事業	選抜高等学校野球大会出場激励費	決算額	2,000	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>敦賀気比高等学校が、第95回記念選抜高等学校野球大会への出場権を獲得したため、大会出場に伴う激励を行いました。</p> <p>大会期日：令和5年3月18日から14日間 開催地：阪神甲子園球場（兵庫県西宮市） 激励費：2,000千円 ※選抜出場は3年連続10度目の出場（春夏通算21度目）</p>			一般財源 寄附金	- 2,000

事業	全国高等学校野球選手権大会出場激励費	決算額	3,000	
所属	スポーツ振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>【ふるさと応援基金活用事業】 敦賀気比高等学校が、第104回全国高等学校野球選手権大会への出場権を獲得したため、大会出場に伴う激励を行いました。</p> <p>大会期日：令和4年8月6日から17日間 開催地：阪神甲子園球場（兵庫県西宮市） 激励費：3,000千円 ※全国高等学校野球選手権大会出場は第103回大会に引き続き11度目の出場（春夏通算20度目）</p>			一般財源 寄附金 繰入金	110 2,229 661

# 01 一般会計

## 30 教育費

(千円)

事業	運動公園テニスコート改修事業費	決算額	27,734	
所属	総合運動公園			
事業の成果報告			財源内訳	
<p>(繰越明許)</p> <p>総合運動公園テニスコートの人工芝が経年劣化により摩耗が著しく、利用に支障をきたしているため、人工芝の張り替えを行いました。 また、同じく経年劣化により不具合があった搬出入扉や分電盤の取替えも行いました。</p> <p>事業内容            センターコートの人工芝張り替え 1,470㎡            センターコートの搬出入扉の取替え H2060×W4100            センターコート、Aコート及びBコートの分電盤の取替え</p>			一般財源	1,934
			国庫支出金	12,900
			市債	12,900

# 01 一般会計

## 33 災害復旧費

(千円)

事業	農業用施設災害復旧事業費	決算額	20,505	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
令和4年8月5日の大雨により被災した農業用施設の災害復旧工事を行いました。			一般財源	-
被災箇所	新保地区外12地区 47箇所		県支出金	7,938
復旧内容	土砂撤去、畦畔復旧等		市債	8,500
			寄附金	4,067

事業	林業施設災害復旧事業費	決算額	57,434	
所属	農林水産振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
令和4年8月5日の大雨により被災した林業施設の災害復旧工事等を行いました。			一般財源	-
災害復旧測量設計業務委託	林道大谷線外6路線		県支出金	17,309
災害復旧工事	林道災害（林道唐子線外8路線） 山地災害（元比田地区外5地区11箇所）		市債	25,800
復旧内容	土砂撤去、法面補修、路肩補修等		寄附金	14,325

事業	道路災害復旧事業費	決算額	43,219	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
令和4年8月5日及び8月14日の大雨により被災した道路の災害復旧工事等を行いました。			一般財源	-
災害復旧測量設計業務委託	市道池河内椋曲線		国庫支出金	12,738
災害復旧工事	市道池河内椋曲線（瀬河内地係）外8路線		市債	30,400
復旧内容	擁壁工、舗装工、土砂撤去等		寄附金	81

事業	河川災害復旧事業費	決算額	24,011	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
令和4年8月5日の大雨により被災した河川の災害復旧工事等を行いました。			一般財源	72
災害復旧測量設計業務委託	普通河川 深山川		国庫支出金	6,354
災害復旧工事	普通河川 深山川（葉原地係）外4河川		市債	17,500
復旧内容	護岸工、根継工、浚渫工等		寄附金	85

## 25 国民健康保険（事業勘定の部）特別会計

### 24 保健事業費

(千円)

事業	特定健康診査等事業費	決算額	32,306	
所属	健康推進課			
事業の成果報告			財源内訳	
特定健康診査、特定保健指導等を実施し、医療費の増大要因となる中高年の高血圧、糖尿病等の生活習慣病を早期に発見し重症化を予防するとともに、自己の健康に対する意識の高揚を図り、医療費の適正化を推進しました。			一般財源	18,330
			県支出金	13,976
特定健康診査	対象者数 8,948人 受診者数 2,749人 (集団 734人、個別 2,015人) 情報提供数 108人 (医療機関 101人、個人提供 7人) 受診率 31.9%			
特定保健指導	対象者数 314人 (動機付け支援 250人、積極的支援 64人) 利用者数 150人 (動機付け支援 117人、積極的支援 33人)			
国保ヘルスアップ事業 (未受診者対策) 受診勧奨				8,794件

事業	人間ドック検診費	決算額	8,348	
所属	国保年金課			
事業の成果報告			財源内訳	
国民健康保険被保険者を対象に人間ドック検診を実施し、疾病の早期発見と早期治療による医療費の適正化と健康保持に努め、健康に対する意識の醸成・高揚を図りました。			一般財源	8,348
検診機関	市立敦賀病院及び福井県済生会病院			
実施期間	令和4年6月から令和5年3月まで			
対象者	30歳から74歳までの敦賀市国民健康保険被保険者			
助成金額	人間ドック検診費用の約6割 (個人負担約4割) ただし、新規割として、過去5年間敦賀市の人間ドックを受診していない被保険者は約8割 (個人負担約2割)			
定員	213人 (市立敦賀病院85人、福井県済生会病院128人)			
受診者数	186人 (市立敦賀病院67人、福井県済生会病院119人)			

## 50 介護保険特別会計

### 03 総務費

(千円)

事業	介護保険事業計画等策定事業費	決算額		
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
第9期介護保険事業計画の策定に向けて、地域の抱える課題や在宅介護の状況等を把握するための調査を実施しました。			一般財源	-
			繰入金	868
需用費（ドッチファイル等） 9,779円 役務費（郵便料） 513,066円 委託料（調査票等印刷、封入） 345,400円  ①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 配布数 3,000件 回収数 1,748件 対象者 65歳以上高齢者、総合事業対象者、要支援1、2の者 ②在宅介護実態調査 配布数 1,000件 回収数 617件 対象者 要介護1～5の在宅者				

## 50 介護保険特別会計

### 09 地域支援事業費

(千円)

事業	家族介護者負担軽減事業費	決算額		
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
介護者が介護負担を抱え込まず在宅介護が継続できるよう、介護者同士のつどいの場の提供と訪問サービスを実施することにより、介護者の身体的・精神的負担を軽減しました。			一般財源	165
介護やすらぎカフェ（介護者のつどい）			国庫支出金	348
開催回数 15回			県支出金	174
参加人数 延べ95人			繰入金	164
介護やすらぎ訪問（訪問サービス）				
利用人数 延べ110人				

事業	家族介護継続支援事業費	決算額		
所属	長寿健康課			
事業の成果報告			財源内訳	
常時おむつを必要とする在宅の高齢者に対して、快適な生活を支援するとともに、家族の介護負担の軽減を図るため、介護用品支給券を支給しました。			一般財源	3,408
支給対象者 本人非課税（課税世帯を含む）かつ要介護1～5の在宅高齢者で、一定の条件に該当する方			国庫支出金	7,163
支給内容 非課税世帯者3,000円/月、課税世帯者1,500円/月			県支出金	3,581
支給人数 502人（1月あたり平均）			繰入金	3,374
（非課税世帯 296人 課税世帯 206人）				

## 60 産業団地整備事業特別会計

### 03 産業団地整備事業費

(千円)

事業	第2産業団地整備事業費	決算額	7,430	
所属	商工貿易振興課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 第2産業団地調整池の維持・管理に必要となる補修工事を行いました。			一般財源	7,430
団地概要	造成箇所：敦賀市田結地係 開発区域面積：約8.9ha 分譲地面積：約6.0ha			
工事概要	・調整池擁壁背後面の地質改良及び水抜きパイプ設置 ・土間コンクリート補修等			

## 68 公共用地先行取得事業特別会計

### 05 公共用地先行取得事業費

(千円)

事業	国道8号敦賀防災事業費	決算額	145,637	
所属	道路河川課			
事業の成果報告			財源内訳	
(繰越明許) 国が実施する国道8号敦賀防災事業において、事業の早期着工を図るため、国と締結した用地先行取得契約に基づき、事業用地の取得を行いました。			一般財源	37
土地購入費 135,642千円 物件移転補償金 9,646千円 事務費(旅費等) 349千円			市債	145,600



令和4年度

# 定額資金基金運用状況

調 査 書

## 敦賀市土地開発基金

(単位 円)

前年度末現在高		本年度中運用状況			本年度末現在高
		増加高		減少高	
		金額	運用益金 又は利子		
現金又は預金	500,456,051		213,037		500,669,088

## 敦賀市高額療養費貸付基金

(単位 円)

前年度末現在高		本年度中運用状況						本年度末 現在高	備考
		増加高				減少高			
		貸付件数 又は金額	貸付金 返還件数 又は金額	増加繰入 額及び 運用利子	不納欠損 補てん額	貸付件数 又は金額	不納欠 損件数 又は金額		
現金 又は 預金	5,070,938		(8件) 1,112,000			(7件) 1,079,000		5,103,938	
貸 付	件 数	1件	7件			8件			
	金 額	33,000	1,079,000			1,112,000			
計	5,103,938	1,079,000	1,112,000			2,191,000		5,103,938	

# 敦賀市奨学育英資金貸付基金

(単位 円)

前年度末 現在高		本年度中運用状況							本年度末 現在高	備考
		増加高				減少高				
		貸付件数 又は金額	貸付金 返還件数 又は金額	増加繰入 額及び 運用利子	不納 欠損 補て ん額	貸付件数 又は金額	不納 欠損 件数 又は 金額	返還金 免除額等		
現金 又は 預金	105,208,158	(130件) 25,205,200	1,199		(125件) 8,480,000			121,934,557		
貸 件 数	325件	4件 (125件)			21件 (130件)			308件	(本年度) 新規4件 継続304件	
貸 金 額	243,350,500	8,480,000			25,205,200			226,625,300	(本年度) 新規 2,400千円 継続 6,080千円	
計	348,558,658	8,480,000	25,205,200	1,199	33,685,200			348,559,857		

( ) 書については当該年度中の貸付(返還)者の実件数である。